

## 参考文献目録

本書の語句キャプションおよび読み取り解説執筆に際して参考にした文献を、日本語文献は著者名の五十音順に、韓国語文献はハングル順に配列した。同一著者の文献は、発行年次順とした。著者・編者と発行所が同じ場合は、発行所の記載を省略した。

### ●日本語

- 秋月望・丹羽泉 2002 『韓国百科』(第二版) 大修館書店  
秋葉隆 1933 「巨済島の立竿習俗」 『朝鮮民俗』1  
朝岡康二 1993 『日本の鉄器文化—鍛冶屋の比較民俗学—』慶友社  
朝倉敏夫編 2003 『「もの」から見た朝鮮民俗文化』新幹社  
李春寧(飯沼二郎訳) 1989 『李朝農業技術史』未来社  
李杜鉉 1990 『朝鮮芸能史』東京大学出版会  
飯沼二郎 1982 「『福岡県農務誌(附図)』について」、西日本文化協会編『農務誌・漁業誌(福岡県史—近代史料編:3)』西日本文化協会  
伊勢崎織物同業組合 1931 『伊勢崎織物同業組合史』  
一宮市博物館 1990 『地機で織る—越後縮—』(平成2年春季特別展)  
伊藤重人・大村益夫・梶村秀樹・武田幸男・高崎宗司 1986 『朝鮮を知る事典』平凡社  
伊藤重人他監修 2000 『朝鮮を知る事典』(新訂増補)平凡社  
伊藤重人監訳 2006 『韓国文化シンボル事典』平凡社  
大館勝治・宮本八恵子 2004 『いまに伝える 農家のモノ・人の生活館』柏書房  
岡崎讓治監修 1982 『仏具大辞典』鎌倉新書  
金宅圭 1997 『韓国農耕歳時の研究』(上・下) 第一書房  
金光鉉 1991 『韓国の住宅—土地に刻まれた住居—』(建築巡礼20) 丸善  
建築用語辞典編集委員会 1998 『図解建築用語辞典』理工学社  
国立国語院編(三橋広夫、趙完済訳) 2006 『韓国伝統文化事典』教育出版  
国立歴史民俗博物館 2000 『オランダへわたった大工道具』  
佐藤理 1995 『物語ものの建築史 門のはなし』鹿島出版会  
佐藤次郎 1979 『鋤と農鍛冶』産業技術センター  
高橋昇(飯沼次郎・高橋甲四郎・宮嶋博史編) 1998 『朝鮮半島の農法と農民』未来社  
高橋昇[撮影](徳永光俊、高光敏、高橋甲四郎編) 2002 『写真でみる朝鮮半島の農法と農民:元朝鮮農試・高橋昇写真集』未来社  
武井豊治 1994 『古建築辞典』理工学社  
竹田 旦 1983 『木の雁—韓国の人と家』サイエンス社  
竹中大工道具館 2002 『竹中大工道具館 展示解説』  
崔南善(相場清訳) 1965 『朝鮮常識問答:朝鮮文化の研究』宗高書房  
崔南善(相場清訳) 1986 『朝鮮常識問題:朝鮮文化史』宗高書房  
張壽根 2003 『韓国の歳時習俗』法政大学出版局  
朝鮮総督府 1927 『朝鮮の服装』  
朝鮮総督府勸業模範場編 1925 『朝鮮の在來農具』朝鮮総督府勸業模範場  
朝鮮総督府中枢院 1916 『朝鮮人の衣食住』  
朝鮮総督府中枢院 1987 『李朝実録 風俗関係資料撮要』国書刊行会  
土浦市立博物館 2001 『暮らしにいきづくはたおり—はたおり教室10周年記念特別展—』(土浦市立博物館第25回特別展)  
坪井利弘 1977 『図鑑瓦屋根』理工学社

- 栃木県立博物館 2004 『結城紬 紬織りの技と美』(平成16年度企画展)
- 中西章 1989 『朝鮮半島の建築』理工学社
- 新納豊 1998 「朝鮮半島における在来犁とその分布」 原隆一編『風土・技術・文化：アジア諸民族の具体相を求めて』未来社(21世紀の民族と国家 第6巻)
- 西垣安比古 2000 『朝鮮の「すまい」—その場所論的究明の試み』中央公論美術出版
- 西日本文化協会編 1982 『福岡県史 近代史料編(3) 農務誌・漁業誌』
- 橋場信雄 1970 『建築用語図解辞典』理工学社
- 藤田東三 1941 『李朝実録 朝鮮婚姻考』大同印書館
- 文化広報部文化財管理局編(竹田且・任東権訳)1990 『韓国の民俗体系—韓国民俗総合調査報告書—』(第4巻 慶尚北道篇)国書刊行会
- 洪錫謨他(姜在彦訳注) 1971 『東国歳時記』(東洋文庫)平凡社
- ミュージアム氏家 2003 『世界と日本の大工道具・木工具』
- 吉川金次 1991 『鍛冶道具考—実験考古学ノート—』(神奈川大学日本常民文化叢書2)平凡社
- 柳喜卿・朴京子 1983 『韓国服飾文化史』源流社

## ●韓国語

- 강명관 2001 『강명관』 강명관 (カン・ミョンクアン 2001 『朝鮮の裏ろじ風景』 プルン歴史)
- 강명관 2001 『조선 사람들, 해원의 그림 밖으로 걸어나오다』 푸른역사  
(カン・ミョンクアン 『朝鮮の人々蕙園の絵の外へ歩き出る』 2001 プルン歴史)
- 高麗大学校民族文化研究所編 1980 『日常生活 衣食住(韓国民俗大観2)』
- 高麗大学校民族文化研究所編 1982 『民俗芸術・生業技術(韓国民俗大観5)』
- 高麗大学校民族文化研究所編 2001 『한국민속의 세계』(『韓国民俗の世界』)
- 古典刊行会編 1964 『増補文献備考』 東国文化社
- 국립국악원編 2002 『조선시대 음악풍속도 I』 민속원  
(国立国楽院編 2002 『朝鮮時代音楽風俗図 I』 民俗院)
- 국립국악원編 2004 『조선시대 음악 풍속도 II』 민속원  
(国立国楽院編 2004 『朝鮮時代音楽風俗図 II』 民俗院)
- 국립민속박물관編 1995 『한국복식 2천년』 도서출판 신유  
(国立民俗博物館 1995 『韓国服飾2千年』 図書出版シユ)
- 国立民俗博物館 2005 『한국세시풍속자료집성(조선후기문집편)』  
(『韓国歳時風俗資料集成(朝鮮後期文集編)』)
- 国立民俗博物館 2005 『한국세시풍속사전(봄편)』(『韓国歳時風事典(春編)』)
- 国立民俗博物館 2005 『한국세시풍속사전(여름편)』(『韓国歳時風事典(夏編)』)
- 국립중앙박물관 2002 『조선시대 풍속화』(国立中央博物館 2002 朝鮮時代風俗畫)
- 權振肅 1987 「營農機械化에 따른 傳統文化의 变化現況」『韓국의 農耕文化』2 京畿大学校出版局  
(『營農機械化による傳統文化の变化現況』『韓国の 農耕文化』)
- 금기숙 1994 『조선복식미술』 열화당 (琴基淑 1994 『朝鮮服飾美術』 悅話堂)
- 금복현 1990 『전통부채』 대원사 ( Gum・ボクヒョン 1990 『韓国の扇』 デウオンサ)
- 金光彦 1986 『韓国農機具攷』 韓国農村經濟研究院
- 金光彦 1994 「日本에 건너간 우리 農器具」『韓国民族学研究』2 檀国大学校韓国民族学研究所  
(『日本に渡って行った我が国の農器具』)
- 金光彦 2000 『한국의 집지킴이』 다락방 2000 (金光彦、『韓国の家守り』、ダラクバン、2000)
- 金光彦 2001 『민속놀이』 대원사 (金光彦 2001 『民俗遊び』 デウオンサ)
- 金光彦 2001 『디딜방아연구』 知識産業社 (『碓の研究』)
- 金三不 1949 『國文學參考圖鑑』 新學社
- 김성구 1992 『옛기와』 대원사 ( Kim・ソン그 『昔の瓦』 デウオンサ)
- 金英淑編 2004 『韓国服飾文化辞典』 美術文化

- 金榮鎮 1984 『朝鮮時代 前期 農書』 韓國農村經濟研究院
- 金榮鎮·李殷雄 2000 『朝鮮時代 農業科學技術史』 서울대학교出版部
- 김왕직 2000 『그림으로 보는 한국건축용어』 도서출판 발언  
(キム・ワンジク 『絵でみる韓国建築用語』 図書出版・発言)
- 김왕직 2007 『알기쉬운 한국건축용어』 도서출판 동녘  
(キム・ワンジク 『わかり易い韓国建築用語』 図書出版・ドンニョク)
- 김용숙편 1998 『한국복식문화사전』 미술문화 (金英淑編 1998 『韓國服飾文化辭典』 美術文化)
- 金銀子 2003 「朝鮮後期 平壤教坊의 規模와 公演活動-『平壤志』와 〈平壤監司饗宴圖〉를 中心으로-」  
『韓國音樂史學報31卷』 韓國音樂史學會
- 金義淑·鄭賢淑 2006 『江原人の衣食住』(江原民俗叢書2) 民俗苑 (『江原人の衣食住』)
- 金仁卿 1995 「蕙園 申潤福 風俗畫에 表現된 服飾美의 研究」 『韓國服飾學會』 Vol.25
- 金在權 1989 『우리배의 歷史』 서울대학교出版部 (『我が国の船の歷史』、ソウル대학교出版部)
- 金正子 1988 「韓國 古代 戎服의 變遷考」 『國際服飾學會誌』 5 國際服飾學會
- 羅承萬他編 2003 『多島海 사람들 社会와 民俗』(島嶼海洋文化研究叢書3) 景仁文化社  
(『多島海の人々 社会と民俗』)
- 대한건축사협회編 2005 『民家建築Ⅰ』 보성각 (大韓建築社協會編 2005 『民家建築Ⅰ』 普成閣)
- 대한건축사협회編 2005 『民家建築Ⅱ』 보성각 (大韓建築社協會編 2005 『民家建築Ⅱ』 普成閣)
- 문옥표 엮 2003 『사람들의 생활과 문화』 한국정신문화연구원 장서각  
(ムン・オクヒョ 2003 『古文書に見る昔の人々の生活と文化』、韓國精神文化研究院藏書閣)
- 박대순 1990 『농기구』 대원사 (박·데순 1990 『農器具』 데우온사)
- 박성실 2005 「朝鮮後期 『進爵儀軌』 『進饌儀軌』 類의 服飾研究」 『朝鮮後期宮中宴享文化2』  
韓國學中央研究院 (박·송실 「朝鮮後期 『進爵儀軌』 『進饌儀軌』 類의 服飾研究」)
- 朴晟義校注 1978 『農家月令歌·漢陽歌』(韓國古典文學全集9) 普成文化社、
- 박성훈編 2002 『韓國三才圖會』 上 시공사 (朴成勳 2002 『韓國三才圖會』 上 시공사)
- 박성훈編 2002 『韓國三才圖會』 下 시공사 (朴成勳 2002 『韓國三才圖會』 下 시공사)
- 배도식 1995 『韓國 民俗의 原形』 集文堂 (베·도식 『韓國 民俗의 原形』)
- 徐大錫 1968 「經巫攷」 『韓國文化人類學』 創刊號
- 서인화 외 2002 『朝鮮時代音樂風俗圖』 1-2 民俗苑 (서·인화他)
- 손경석외 1996 『사진으로 보는 近代韓國』 下 서문당  
(孫慶錫 [ほか] 1996 『寫真で見る近代韓國』 下 소문당)
- 孫敬子·任榮子 1985 「檀園 金弘道의 平生圖屏風에 나타난 人物들의 服飾에 關한 考察 —世宗博物館의 所藏品을 中心으로—」 『服飾』 9호、韓國服飾學會
- 宋錫夏 1934 「風神考 (附禾竿考)」 『震檀學報』 1
- 안길정 2000 『朝鮮時代 生活史 (上下) (官衙를 통해서 본)』 사계절  
(안·길정 2000 『朝鮮時代 生活史 (上下) (官衙를 통해서 본)』 사계절)
- 양숙향·김용서 1998 「朝鮮後期 女子 日常服의 變遷에 關한 研究 —實學者의 服飾觀과 風俗圖를 中心으로—」 『服飾』 韓國服飾學會 (양·숙향, 김·용서)
- 연세대학교 박물관編 2003 『고려·조선시대 질그릇과 사기그릇』  
(延世대학교博物館 2003 『高麗·朝鮮時代의 陶器와 磁器』)
- 온양민속박물관편 1980 『圖說 韓國의 民俗』 계몽사  
(溫陽民俗博物館編 1980 『圖說 韓國의 民俗』、啓蒙社)
- 柳廷坤·姜炳武 1995 「韓國魚箭漁業의 漁業史의 研究」 『水産業史研究』 2 水産業史研究所  
(『韓國魚箭漁業의 漁業史의 研究』)
- 柳喜卿 1975 『韓國服飾史研究』 梨花女子대학교出版部
- 尹秉俊 1976 『春雜記』 回想社
- 이경자 1983 『한국 복식사론』 일지사 (李京子 1983 『韓國服飾史論』 一志社)
- 이경자 [외] 2003 『우리옷과 장신구』 열화당

- (李京子 [ほか] 2003 『韓国伝統衣服と装身具』 悦話堂)
- 李官浩 2002 「벗가리대고(禾竿考) —內浦地域을 중심으로—」  
『生活文物研究』4號 國立民俗博物館 (「ビョッカリtte考(禾竿考) —內浦地域を中心にして—」)
- 이규현 1996 『사진으로 보는 近代韓國』上 (李圭憲 1996 『写真で見る近代韓國』上 ソムンダン)
- 이능화 1990 『조선여속고』 동문선 (李能和 1990 『朝鮮女俗考』 東文選)
- 이능화 1992 『조선해어화사』 동문선 (李能和 1992 『朝鮮解語花史』 東文選)
- 이덕무 국역 1978 『청잔관전서』 술(民俗文化推進會編 李德懋著 1978 『靑莊館全書』 솔)
- 李石來校註 1974 『風俗歌詞集: 漢陽歌·農家月令歌』 新丘文化社
- 이성무 1996 「科擧制度」『朝鮮時代生活史』 歷史批評社 (イ・ソナム)
- 李始永 『韓國馬文化發達史』 韓國馬事會 1991
- 李始永 1991 『韓國馬文化發達史』 韓國馬事會
- 李永鶴 1985 「18世紀 煙草의 生産과 流通」『韓國史論』13 서울大學校 韓國史學會  
(李永鶴 1985 「18世紀煙草の生産と流通」 ソウル大學校韓國史学会)
- 이용한 2001 『장이』 실천문학사 (イ・ヨン한 2001 『ジャンイ(職人)』 実践文学社)
- 이용한 2005 『옛집기행』 웅진 (イ・ヨン한 『古家紀行』 웅진)
- 이원식 1990 『韓國의 배』 대원사 (イ・ウォン식 1990 『韓國の船』 デウォンサ)
- 이정재 2007 『南漢江—水運의 傳統』(京畿大民俗學研究所學術叢書1) 韓國學術情報  
(イ・ジョン제 『南漢江—水運の傳統』)
- 이태진의 1989 『朝鮮時代 私撰邑誌』 한국인문과학원 (李泰鎭 [ほか] 韓國人文科學院)
- 이화여자대학교박물관 1982 『소반』 (梨花女子大學校博物館編 1982 『膳』)
- 이화여자대학교 박물관 1996 『옛가구의 아름다움』(梨花女子大學校博物館 1996 『古家具의美』)
- 이화여자대학교 박물관 1999 『澹人服飾美術館』(梨花女子大學校)
- 이훈중 1997 『民族生活語事典』 한길사 (イ・フンジョン, 1997 한길社)
- 인병선 1989 『짚문화』 대원사 (인·비ョン선 1989 『藁의文化』 デウォンサ)
- 任東權 1999 『韓國의 馬民俗』 集文堂 (『韓國의 馬의 民俗』)
- 임동권 1985 『한국세시풍속연구』 집문당 (任東權 1985 『韓國歲時風俗研究』 集文堂)
- 張起仁 2005 『韓國建築辭典』(韓國建築體系IV) 普成閣
- 張起仁 2005 『韓國建築辭典』(新編 韓國建築體系IV) 普成閣
- 장보웅 1996 『한국민가의 지역적 전개』(張保雄 1996 『韓國民家의 地域的展開』 宝晋齋)
- 張壽根·權振肅 1983 「在來農耕의 地域差—京畿、慶北、全北 濟州를 中心으로—」『韓國의 農耕文  
化』1 京畿大學校出版局 (「在來農耕의 地域差—京畿、慶北、全北 濟州를 中心にして—」)
- 장숙환 2003 『전통 남자 장신구』 대원사 (장·스쿠판 2003 『傳統男子裝身具』 デウォンサ)
- 정성희 1998 『조선의 성풍속』 가람기획 (존·송비 1998 『朝鮮의 性風俗』 카람企画)
- 鄭勝模, 황현만, 『韓國의 歲時風俗』, 학교재, 2001 (『韓國의 歲時風俗』)
- 정시경 「起耕용 在來農器具의 類型과 그 分布」『文化遺産』6号  
(朱剛玄編 『北韓의 民俗學—在來農法과 農機具—』 歷史批評社 1989 <1960> 所収) (존·시경  
「起耕用在來農器具의 類型とその分布」(『北韓의 民俗學—在來農法と農機具—』 所収)
- 정연학 2003 『韓中農機具比較研究—타비에서 쟁기까지—』 民俗苑  
(존·연학 『韓中農機具比較研究—타비에서 쟁기까지—』)
- 정인국 1974 『韓國建築樣式論』 일지사 (鄭寅國 1974 『韓國建築樣式論』 一志社)
- 鄭賢淑·金鎮坎 1993 「蕙園 申潤福의 風俗畫에 나타난 服飾의 象徴性」  
『복식문화연구』 제1권 제2호, 한양대학교
- 朝鮮科學百科事典出版社·韓國平和問題研究所共同編 2003 『朝鮮大百科』
- 조풍년 1996 『사진으로 보는 朝鮮時代』 서문당 (趙豐衍 1996 『写真で見る朝鮮時代』 ソムンダン)
- 조풍년 1996 『사진으로 보는 朝鮮時代』 續 서문당 (趙豐衍 1996 『写真で見る朝鮮時代』 續 소  
ムンダン)
- 조효순 1988 『한국복식풍속사연구』 일지사 (趙孝順 1988 『韓國服飾風俗史研究』 一志社)

- 조효순 1989 『복식』 대원사 (趙孝順 1989 『服飾』 デウオンサ)
- 趙孝順 1984 「朝鮮朝 女性服飾奢侈 와 그 影響」『國際服飾学会誌』 1 國際服飾学会
- 조효순 1998 「조선조 風俗畫에 나타난 女子의 基本服飾연구(I)」  
『韓服文化』 제1권 2호, 한복문화학회
- 주남철 1983 『한국건축미』 일지사 (朱南哲 1983 『韓國建築美』 一志社)
- 주남철 1980 『한국주택건축』 일지사 (朱南哲 1980 『韓國住宅建築』 一志社)
- 周永河 2005 『그림속의 飲食 飲食속의 歷史』 사계절 (『繪の中の飲食 飲食の中の歷史』)
- 崔大林譯解 1989 『東國歲時記』 弘新文化社
- 崔常壽 1981 『韓國부채의 研究』 正東出版社 (『韓國의 扇의 研究』)
- 崔常壽 1983 『韓國의 씨름과 그네의 研究』 正東出版社 (『韓國의 실름과 블랑코의 研究』)
- 崔誠希 2002 「19世紀 平生圖 研究」『美術史學』 16-1
- 韓國古文書学会 1996 『朝鮮時代 生活史』 歷史批評社
- 韓國古文書学会 2000 『朝鮮時代 生活史:2』 歷史批評社
- 韓國古文書学会 2006 『衣食住 살아있는 朝鮮의 風景 (朝鮮時代 生活史:3)』 歷史批評社  
(『衣食住 生きている朝鮮의 風景』)
- 韓國文化象徵辭典編纂委員會編 1995 『韓國文化象徵辭典1』 東亜出版社
- 韓國文化象徵辭典編纂委員會編 1992 『韓國文化象徵辭典2』 東亜出版社
- 韓國歷史研究會 1996 『조선시대 사람들은 어떻게 살았을까 1』 청년사  
(『朝鮮時代の人々はどのように暮らしたのか 1』 青年社)
- 韓國精神文化研究院編 2003-5 『朝鮮後期 宮中宴饗文化』 1-3卷 民俗苑
- 韓國精神文化研究院 1991 『韓國民族文化大百科事典』 웅진出版)
- 韓國學文獻研究所編 1981 『海東農書: 正本; 千一錄』 垂細垂文化社
- 洪那英 1985 「季節에 따른 韓國傳統服飾 一婦人服을 중심으로」  
『國際服飾学会誌』 2 國際服飾学会
- 홍명모 1991 『조선세시기』 동문선 (洪錫謨 [ほか] 1991 『朝鮮歲時記』 東文選)
- 황미연 2003 「朝鮮時代 繪畫에 나타난 三絃六角」『韓國音樂史學報』 30  
(「朝鮮時代 繪畫에 아라われる 三絃六角」)
- 황의수 1989 『조선기와』 대원사 (ファン·이스 1989 『朝鮮의 瓦』 デウオンサ)

## 日本語索引

- 1 本文の事物・行為に付した名称キャプションを、五十音順に配列した。
- 2 表記は図番号—キャプション番号とし、掲載頁順に記載した。
- 3 日本の国語辞典などに説明がなく、日本語として理解困難な朝鮮時代の事物については、項目名の後に簡単な解説を記載した。

### あ

- アーチ .....33-18
- 泥障 .....13-11、32-21、47-32、48-23
- 赤・青の巻き糸 .....50-6
- 明り障子 .....1-3
- 明り窓 .....6-32、9-7、37-44
- 赤ん坊 .....10-29、30-26
- 胡坐をかく .....10-21、17-20、27-27、42-33
- 鬚鬚 .....2-16、5-9、7-13、9-34、10-11、16-21、19-4、20-24、22-22、25-24、27-19、28-3、30-3、31-2、32-36、37-24
- 脚 .....23-14
- 足引き .....23-11
- 足引き紐 .....23-5
- 網代垣 .....44-39、53-35
- 網代垣の柱 .....53-36
- 網代垣の横棧 .....53-37
- 網代壁 .....33-34
- 足を縛って仰向けにする .....28-9
- 畦 .....4-33
- 鏡 .....13-12、32-22、34-19、47-33、48-24
- 飴 .....16-26
- 飴売り .....34-2
- 飴売り少年 .....16-24、47-58
- 飴盛り板 .....16-27、34-16
- 粗櫛 .....12-9
- 編んだ髪 .....38-15
- 行燈 .....35-19、36-35
- 息杖 .....18-24、20-6、30-11
- 池 .....46-31
- 生垣 .....1-44、7-52、9-42
- 石垣 .....9-37、42-35、52-39
- 石垣越しに見る .....42-26
- 石橋 .....47-47、54-35
- 石欄干 .....54-38
- 板石 .....29-42
- 板敷 .....41-46
- 板の間 .....49-50、50-16
- 糸 .....22-13
- 井戸 .....11-12
- 井戸側 .....11-13
- 糸車 .....1-11、22-11
- 糸を紡ぐ .....1-15、22-18
- 糸を巻いた管 .....22-9、23-25
- 稲竿 (ビョッカリッテ) .....9-2  
陰暦の正月14日に、藁を束ねて中に稲、きび、ひえ、粟などの穂を包み、先端をしばって立てる長竿で、禾積ともいう。家の近くに立て、縄を張って固定する。豊作を祈願する予祝行事。
- 稲束 .....7-1、20-1
- 稲束を打ち付けて脱穀する .....7-6、20-15
- 稲束を縛り付けた紐を手首にかける .....20-19
- 稲束を縛る .....20-28
- 稲束を運ぶ .....20-9
- 犬 .....3-27、9-32、10-39、50-41
- 入母屋 .....33-5、34-33、49-45
- 祝い膳 .....50-4
- 祝いの食物 .....49-24
- 祝いの机 (交拜床) .....49-23
- 岩の間からのぞき見る .....38-25
- 白 .....8-6
- 団扇 .....31-35、54-2
- うない髪 .....10-34、23-36、47-9
- 馬 .....13-9、14-2、15-29、28-16、32-8、33-23、45-4、46-5、48-20
- 上着を脱ぐ .....37-25
- 柄 .....6-18、25-49、52-3
- 柄付小鼓 .....54-5
- 柄付太鼓 .....31-5
- 箆 .....45-1
- 杵 .....6-29
- 襟 .....12-3、13-21、19-26、23-32、29-8、40-6、41-4
- 舳 (防簾) .....24-1
- 縁側 .....7-40、49-39
- 円座 .....51-17
- 円柱 .....33-12
- 負い紐 .....34-11、53-45
- 黄牛 .....4-10、5-21、14-3、15-8、33-31  
朝鮮土着の牛の一種で、毛が黄色く大きい牛。

力が強いことで、農作の重要な労働力とされた。

覆い土……………3-16

大太鼓（法鼓）……………43-1

大鉢……………29-17、41-10、51-22

大棟……………33-2、46-27、49-1

女将（酒母）……………29-4、41-1

箆……………23-17

押さえ縄……………8-39

お下げ髪……………1-31、2-26、9-22、16-28、19-14、26-26、31-30、34-15、35-29、36-32、45-27、47-21、49-28、50-23、52-24、53-3、54-13

お下げ髪の前飾り（デンギ）……………11-17、12-13、31-31、38-4、40-23、43-33、49-29、52-25、53-4、54-14

お下げ髪を前方に垂らす……………18-11

押切り……………27-7

押切りで刻む……………33-27

帯……………17-4

帯（紅細条帯）……………40-21

帯（広多絵）……………37-18、42-13、53-25

帯（細条帯）……………12-26、15-23、36-6、40-33、41-37、43-17、44-20、46-3、48-5、49-12、50-10、51-33、54-29

帯（戦帯）……………44-26、45-17、46-21、52-33、54-24

緒巻……………23-6

面懸……………13-14、14-18、28-18、48-21

重石……………1-13、22-14、23-43

雄鶏……………50-40

おんぶ紐……………8-10、10-31、30-28

## か

蚕棚（蠶架）……………1-4

顔を洗う……………38-5

篝火……………35-2、44-27

花冠……………49-15

女性の礼服に伴う冠帽の一つ。大礼服の着用時にかぶる礼冠の一種で、七宝焼や五色の宝石などで飾る。庶民の間では婚礼の首飾として用いられ、宮中舞踊を踊る舞妓も花冠をかぶった。

垣根……………9-4、29-43

角帯……………32-18、44-13、48-28、49-8

角巾着……………37-26、40-32、43-36、51-28、53-9、54-27

楽隊……………47-11

楽隊（大吹打）……………45-8

角柱……………2-12、8-33、25-19、50-31

攪拌棒……………24-17

掛け糸竹……………23-8

掛け糸吊し……………23-3

掛け襟……………19-27、23-33、29-9

箆……………3-2、10-38、24-6、28-23、30-20、48-38

箆の縁……………30-21

笠……………7-14、14-6、15-7、35-28、54-1

笠（氈帽）……………53-12

傘飾り（流蘇）……………52-4

風車……………23-37

笠の飾り紐（貝纒）……………13-40、32-35、48-14

笠紐……………11-25、13-2、16-14、19-29、20-33、29-31、36-16、37-5、39-3、40-20、41-27、42-8、43-15、48-3、54-30

笠（氈帽）の紐……………53-13

飾り瓦（雑像）……………33-6

屋根の隅棟の筒瓦の上を飾るさまざまな動物の形をした像で、吉祥の意味と同時に火災を防ぎ、悪魔を抑える機能を持つ。数は建造物の規模によるが、三、五、七、九、といった奇数で用いられる。民家には使われず、主に宮殿や城郭建築に使われる。

飾り羽根（槩毛）……………34-6、44-23、46-18

笠を膝において座る……………54-17

頭貫……………33-11

衙前・官職……………33-24

肩衣……………3-24、6-2、15-16、20-10、21-2、22-30、24-4、27-20

片手を地面につく……………40-11

片肌ぬぎ……………10-13、18-9、27-3

片膝立て……………1-16、2-27、10-10、12-8、15-14、16-18、17-14、19-19、22-7、24-21、42-19

片膝立てをして膝を抱える……………40-18

片膝を立てて木にもたれる……………18-20

片目で垂直を測る……………25-21

肩を抱く……………50-26

花壇……………49-58

鶯鳥……………54-45

かつぎ（長衣）……………13-20、31-14、32-2、43-28、48-39

女性が外出する時に顔を覆い隠すために使うかつぎの一種。朝鮮時代の初期には庶民の婦女子のみが用いたが、中・後期以降は両班の女性も使用するようになった。表地は緑、裏地は紫で、襟と結び紐（ゴルム）は紫、袖先は白にするのが一般的であった。

かつぎ（長衣）で顔をおおう……………13-23

かつぎ（長衣）の襟……………43-27

かつぎ（長衣）の結び紐……………31-16、43-29

かつぎ（チョネ）……………42-23、43-24

庶民の女性が外出する時に使用する被り物で、チマの形に似ている。長衣より短く、袖は付いていない。

かつぎ(チョネ)の紐……………43-31  
 鞆鼓(長鼓)……………17-19、42-28、45-14、47-14  
 金床……………26-14  
 金床台……………26-15  
 鉦……………43-11  
 曲尺……………25-41  
 花瓶……………49-26  
 花瓶台……………49-27  
 壁に寄りかかって休む……………34-1  
 火防壁……………7-46、9-8、36-37、37-3、44-44、47-53、48-48  
 家の外壁を貫の上は土で薄く塗り、下は石や瓦を混ぜて柱より外に出るように厚く塗って積んで火災や雨に耐えるようにした壁の一種。道に面した建物の外壁によく施される。

釜……………24-18、41-14  
 鎌……………26-28  
 蒲団扇……………10-3  
 竈……………24-19、29-20、41-15  
 鎌を研ぐ……………26-27  
 紙……………52-28  
 髪を編む……………12-1  
 髪を洗う……………38-7  
 禿……………31-28  
 甕……………24-12、29-16、34-35  
 甕置き台……………7-54、8-31、50-36  
 甕の蓋(ソレギ)……………9-9  
 鶯鳥……………54-45  
 髷……………39-20  
 髷を入れて髪を編む……………39-22  
 伽椰琴……………40-38  
 碓……………8-1  
 碓を搗く……………8-19  
 唐竿……………6-6  
 皮履……………37-39、38-12、41-36、43-19  
 皮履(雲鞋)……………53-19  
 皮履(黒鞋)……………36-13、37-21  
 皮履(太史鞋)……………25-54、53-27  
 皮履(バルマク)……………1-38、4-25、9-19、16-20、17-7、20-39、25-29、44-21、46-17、47-7、48-7  
 瓦塀……………49-44  
 瓦屋根……………25-8、36-41、41-51、44-42、46-28、47-51、48-45、49-2、50-28、54-47  
 瓦を片手で受け取る……………25-1  
 瓦を投げ上げる……………25-15

雁……………32-38、54-44  
 官印箱……………52-22  
 官妓……………35-20  
 宮廷または官衙に隷属する妓女で、宴会で舞踊と音楽を提供したり、妻を伴わず辺境に赴いた軍人、地方官僚の伽を主な仕事とした。カリマ(加里磨)と呼ばれる四角い封筒状の黒い被り物をかぶって身分を表わした。

簪……………1-19  
 観察司・官職……………45-21  
 監司・官職……………35-21  
 官船……………35-1  
 鉦屑……………25-37  
 鉦台……………25-36  
 鉦の取っ手……………25-34  
 鉦刃……………25-35  
 鉦をかける……………25-32  
 官奴(通引)……………35-25  
 地方官衙に属する少年の奴婢で、雑事の使い走りをしていた小間使い。

門……………37-45  
 冠……………17-2、49-17、50-20  
 冠(四方冠)……………2-15、7-21、19-1、22-19、25-51  
 冠(宕巾)……………4-22、15-21、43-12、51-11  
 雁持ち(雁夫)……………32-33、48-12  
 結婚式の奠雁の礼に用いられる雁を持って、花嫁迎いの行列に同行する役。雁夫とも呼ばれる。主に花婿の親族がその役割を担う。雁は一度結ばれると添い遂げるといわれ、花嫁に対する一生変わらない誓約を象徴するもので、雁持ちによって運ばれた雁は、奠雁の礼に婚主(父親)に捧げられる。

木履……………1-35、7-25  
 妓女用被り物(カリマ)……………53-20  
 幅65センチほどの黒い絹または木綿を二重に折って、そのなかを厚い紙を張り合わせて作るもので、四角い封筒の形状をする。宮中の医女や針線婢、各営・邑の官妓が身分を区別するためにかぶった被り物である。

煙管……………5-15、14-24、18-18、24-10、29-24  
 基壇(二層壇)……………50-34  
 木槌……………8-22  
 砧……………12-19  
 砧で打つ……………12-20、39-17  
 杵……………8-5  
 木の枝に登って見物……………47-44  
 黍箒……………8-21  
 木彫りの雁……………48-16



- 脚絆 ……1-37、4-5、6-14、7-5、8-29、9-36、13-44、  
14-10、16-9、17-6、18-4、20-35、25-28、26-19、  
30-8、32-29、36-11、37-20、40-39、41-35、43-7、  
44-29、47-6、48-6、49-56、52-19、53-10、54-10
- 橋脚 ……3-18、4-38、47-50、54-39
- 橋頭 ……54-37
- 胸壁 ……33-16
- 御賜花 ……47-35  
文武科の科挙及第者に王から下賜される紙製の造花。細い竹を紙で包み、紅・紫・黄色の紙の花で飾り、竹の一方を帽子に固定して他の一方を頭の前方にしならせる。科挙及第者以外は、宮中の宴会に参加した臣下が、飾りとして紗帽に挿した。
- 漁船 ……24-22
- 切妻 ……6-30、34-36
- 巾着 ……1-36、6-3、7-12、9-12、10-23、14-26、16-8、  
17-16、20-13、25-12、26-9、28-7、29-27、30-6、  
31-22、32-32、36-8、49-55
- 巾着から銭を取り出す ……31-23、43-37
- 巾着の飾り紐（多絵） ……36-19、37-28
- 草笠 ……4-1、15-22、19-28、36-1、37-15、41-26、43-9、  
48-42、49-31、51-29、54-32  
両班・平民ともに着用した草もしくは竹（竹絲）で編んだ帽子。ただし両班は50竹（縦糸の数）、庶民は30竹を利用することで身分を区別した。軍服（戦服）姿に頭巾（幅巾）をかぶり、さらにその上に草笠をかぶるのが通例である。また、冠礼をあげた少年も黒笠をかぶる前まで着用した。
- 草葺き上屋 ……1-43、7-47、9-39、53-31
- 草屋根 ……1-1、2-8、6-31、7-32、8-36、9-3、29-1、37-1、  
41-52、42-1、44-35、47-45、48-50、52-38、53-42
- 孔雀羽 ……34-3、35-7、45-26、47-23
- 管 ……1-17、22-10、23-27
- 管卷 ……1-12、22-12
- 降り棟 ……33-4、49-3
- 管をいれる壺 ……23-28
- 履紐 ……8-18、11-27、13-45、16-29、18-13、25-39、  
29-40、30-10
- 轡 ……14-17、28-17
- 輓 ……4-12、21-11
- 熊手鋤・三本鋤 ……1-27、4-3、21-4
- 熊手鋤・四本鋤 ……21-5
- 熊手鋤で耕す ……21-7
- 鞍 ……13-13、32-7、34-18、47-39
- 鞍当て ……13-30、14-30
- 車付き輿（輶軒） ……46-14
- 枢 ……52-2
- 黒笠の紐 ……42-30
- 軍服（狭袖） ……17-24、34-5、44-24、45-16、46-19、47-19
- 軍服（鶺鴒衣） ……41-43、52-32、54-23
- 軍服（戦服） ……17-25、34-4、44-25、45-15、46-20、47-20
- 芸人（優人） ……47-22
- 削り台 ……25-38
- 桁 ……23-13
- 下男 ……36-31
- 蹴放 ……37-41、50-44
- 弦 ……25-43
- 間竿 ……25-53
- 見物人 ……45-28
- 小石 ……18-15
- 格子戸 ……46-29
- 格子窓 ……34-31、44-43、47-46、48-46、52-37
- 公服（団領） ……32-16、44-12、47-36、48-27、49-7  
朝鮮時代の官僚が着用した公服。上下がつながり、袖の幅が広く、丈は踵まで届くほど長い。襟が丸いことから団領と呼ばれた。
- 香袋 ……36-22、37-27
- 子馬 ……13-7
- 紅門 ……52-36  
陵・園・廟・宮廷・官衙など、公共の建造物の正面につながる出入り口に建てられた屋根のない朱塗りの門。二本の柱の上部には朱色の棧を付けた。紅箭門ともいう。
- 胡弓 ……17-27、35-12、40-35
- 黒衣 ……7-29、31-3、54-12
- 穀物入れ ……6-10
- 莫産 ……50-11、51-18
- 輿（双轎） ……45-20
- 輿（藍輿） ……52-11
- 腰当の紐 ……23-16
- 腰帯 ……1-10、2-7、3-7、11-5、14-21、19-6、20-12、  
22-5、36-28、39-27、40-24、41-7、43-35、48-34、  
49-20、53-15
- 輿舁き ……52-15
- 腰掛 ……23-15
- 腰格子戸 ……33-35、49-36
- 輿を操る ……46-7
- 腰を屈めて合掌する ……7-31
- 腰を屈めて喜捨を乞う ……43-23
- 子供 ……8-9、9-28、13-24、29-21、47-8、48-44
- 子供を負ぶ ……8-15、9-29、13-41、23-34、30-25、54-26
- 子供を負ぶって座る ……15-31
- 子供を抱く ……9-31、47-43
- 子供を塀に座らせる ……47-42

ゴヌ遊びをする	18-16
将棋盤のような盤を地面や紙に書き、駒を動かして相手の駒を取って勝負を競うはさみ将棋に似たもの。特別な道具がなくても遊べるので、子供から大人まで幅広い年齢層が楽しんだ庶民の遊びである。	
ゴヌ盤	18-14
小鉢	29-37、51-21
駒の小石を摘む	18-10
米	42-21
米櫃	41-48
薦燵	2-19、22-26
小脇に抱える	34-10
壊れた黒笠を拾う	37-32
棍棒	33-26、52-35
棍棒 (棍杖)	33-21、45-18
棍棒 (朱杖)	45-19
棍棒 (鐵鞭)	45-24

## さ

棹	24-13
盃	40-28
盃で酒を飲む	10-18
魚	24-8
魚を受け取る	24-9
魚を手を持つ	24-15
酒瓶	3-20、10-25、20-42、40-27、41-12、51-13
作業を監督する	25-50
作場道	4-34
下げおろした髪	13-16
下げ髪	10-24、29-23
支え木	23-42
支え綱	26-3
支え綱を持つ	8-16
匙	10-7、29-34
匙で食事をする	10-19
刺し縫いチョゴリ	36-21
刺し縫いパッチ	36-30
皿	10-16、29-36
筧	22-17、23-26
猿麻栲笠	31-7
棧	7-50、18-28
三角帽子	1-5、5-14、6-21、14-1、20-27、26-5、27-18、28-2、54-7
ざんばら髪	3-23、5-18、7-2、14-7、15-24、18-7、19-21、22-29、24-16、30-23、32-12

枝折戸	1-41、42-34、44-38
鹿皮履	32-39、44-14、46-22、47-38、48-17、49-9
敷き物	54-18
軸木	6-17
指示棒 (書算棒)	19-8、22-33
萩や柴の茎で作った細い棒。本の間に挟み、読書の回数を数えるために用いられるほか、本を読む時に字を指し示したり、時には鞭としても使われた。書堂 (寺小屋) の必需品。	
下着のパッチ	3-8、4-29、8-13、9-27、10-33、11-7、12-7、23-47、30-31、31-25、32-10、37-38、38-11、39-15、43-26、48-37、53-18
下着のパッチ (ダンソッゴッ)	31-24、36-29、37-37、48-36、53-17
下鞍	14-31、15-26
下働き	41-16
支柱	8-3
柴垣	52-41
鴟尾	33-3
地面に座る	34-17
地面に手を付く	16-12
しゃがむ	10-26、38-8
笏	32-17、37-22、47-37、48-29
杓子	29-14、41-9、51-23
遮面扇	43-20、53-24
四角い紗の切れの左右に木の棒を当てたもので、両班の男性が外出時に人の前で顔を隠す時に用いた必需品であった。婚礼の際にも新郎が顔を隠すために用いた。不透明であるために外側からは見えないが、内側からは相手が見えるようになっている。	
車輪	46-15
従者	53-1
修行僧	38-23
授乳する	10-28
撞木	31-10
笙	35-13
上衣 (紅衣)	36-5、37-17、41-29、51-3、54-33
上衣 (号衣)	17-15、32-27、48-10、52-18
上衣 (鼈衣)	41-39
上衣 (小鼈衣)	1-32、2-17、7-22、9-17、16-22、17-21、19-25、22-23、25-52、36-7、39-4、40-29、44-5、46-9、47-27、51-12、54-16
上衣 (中致莫)	4-23、16-17、20-32、36-17、37-7、41-33、43-16、48-4、51-7
上衣 (帖裏)	11-23、34-9、35-22、37-19、41-38、42-11、44-10、45-23、46-16、47-4、48-31、49-30、

- 52-7、53-26  
 上衣（帖裏）の襟 ……………41-45  
 上衣（道袍） ……12-24、13-6、15-4、19-5、37-13、40-5、  
 44-18、46-2、49-11、50-9、51-31、53-30、54-28  
 少女 ……………9-21  
 上半身裸 ……………5-13、7-7、10-2、18-8、20-26、21-6、  
 25-18、27-24、28-5、38-2、39-25  
 錠前 ……………27-14  
 醬油甕 ……………7-53、8-30、9-10、50-35、53-38  
 城楼 ……………33-1  
     城門または城壁の上に建てた城閣で、望楼ともい  
     う。  
 食事をする ……………29-41  
 燭台 ……………49-25  
 食器棚 ……………41-49  
 食器戸棚 ……………41-47  
 食器を手に持つ ……………10-17  
 書物 ……………2-25、19-20、22-32、27-22  
 鞆 ……13-10、14-16、15-28、32-13、34-20、47-31、48-40  
 尻枷 ……………4-16、13-39、15-10  
 尻丸出しの子供 ……………12-11  
 使令・官職 ……………33-25  
 新婦姿の妻 ……………49-14  
 新郎 ……………32-14、48-25  
 新郎姿の夫 ……………49-5  
 水槽 ……………26-21  
 犁 ……………1-23、4-18、21-14  
 鋤（カレー） ……………5-1  
 鋤柄 ……………5-5  
 梳櫛 ……………12-10  
 犁先 ……………1-24、4-20、21-17  
 鋤先 ……………5-3  
 犁で耕す ……………4-21、21-19  
 鋤で耕す ……………5-7  
 犁柱 ……………21-16  
 犁身 ……………4-19、21-18  
 頭巾 ……………14-20、51-35  
 頭巾（幅巾） ……………48-43、49-32、51-1、53-28  
 頭巾（幞頭） ……………47-34  
 頭上運搬 ……1-40、3-14、11-29、30-24、31-29、34-14、  
 38-19、54-42  
 鈴 ……………32-20  
 硯 ……………19-11、50-5、52-27  
 硯台 ……………19-12  
 硯箱 ……………19-9  
 硯箱の蓋 ……………19-10  
 裾紐 ……6-19、7-24、9-14、14-27、16-10、19-17、36-23、  
 37-10、39-10、41-23  
 炭 ……………26-2  
 墨糸 ……………25-30  
 墨壺 ……………25-31  
 相撲（シルム）を取る ……………16-1  
 摺臼 ……………6-16  
 背当て ……………18-27、26-24  
 正座する ……………2-23  
 青紗燈籠 ……………32-40、35-27、44-22、48-8  
     青色の薄い紗で笠の本体を作り、上下に紅の縁  
     どりをした提灯。主に宮廷で使われたが、宮廷以  
     外でも、正三品から正二品までの両班官僚が夜の  
     外出に用いた。庶民は結婚式のみはその使用が許  
     され、結婚を象徴する表現にもなっている。  
 背負梯子（チゲ） ……3-21、18-25、20-2、26-22、30-15  
 背負梯子の脚 ……………18-29、20-4、26-25、30-17  
 背負梯子の爪 ……………3-22、20-3、30-16  
 背負梯子を背負う ……………18-23、30-19  
 背負い紐 ……………18-26、20-5、26-23、30-18  
 背負う ……………34-24、52-21  
 銭 ……………31-12、54-19  
 銭を取り出す ……………29-25  
 膳 ……………40-26、49-53  
 扇子 ……12-25、13-4、15-6、16-15、27-21、34-28、36-9、  
 40-22、41-40、42-10、43-22、46-25、47-24、52-8、  
 53-29  
 扇子越しに見る ……………12-27、16-16、54-34  
 扇子で顔を隠す ……………13-5  
 洗濯台 ……………12-18  
 洗濯物 ……………12-17、39-18  
 洗濯物を絞る ……………12-16  
 洗濯物を干す ……………2-2、39-28  
 先導 ……………47-1  
 添い髻 ……………32-1  
 僧衣 ……………54-8  
 綜統 ……………23-9  
 装蹄鎚 ……………28-4  
 礎石 ……………1-22、7-43、8-35、25-20、49-38、50-32  
 粗朶 ……………15-9、18-22  
 袖口 ……11-4、12-5、13-22、29-10、31-15、32-3、41-6、  
 43-30  
 袖引き ……………42-14
- た**
- 台鉦 ……………25-33  
 太鼓 ……………17-9、47-15

太鼓台……………43-2  
 太鼓吊るし台……………17-8  
 松明……………44-28  
 松明を背負う……………44-31  
 籠……………11-15、30-14  
 高床……………33-13  
 焚き火……………5-17  
 たくし上げたチマ……………12-14、39-26  
 たくし上げたチマ（ゴドルチマ）……………3-6、8-12、11-18、  
 30-29、31-34、40-25  
 丈の長いチマを地面に引きずらないように、た  
 くし上げ腰紐で巻きつけて留めたチマ。両班家の  
 女性の場合は歩きやすくするために、庶民の女性  
 は労働のために丈の長さを短くして活動しやすく  
 したもので、ゴドルチマと呼んだ。一方、妓女は  
 たくしあげて、わぎと下着が見えるように着用し  
 たが、これをジュリッテチマと呼び、ゴドルチマ  
 と区別した。  
 たくし上げたチマ（ジュリッテチマ）……………36-27、37-36、  
 43-40、53-16  
 たくし上げたパッチ……………5-11、6-4、12-15  
 托鉢僧……………7-27  
 竹笠……………29-30  
 竹箒……………6-28、7-18、20-25  
 畳んだかつぎ（長衣）……………31-18  
 畳んだかつぎ（チョネ）……………43-38  
 脱穀台……………7-9、20-18  
 脱穀を監督する……………7-23  
 手綱……………4-15、13-35、14-14、21-13、28-19、32-9、47-30、  
 48-22  
 経糸……………23-41  
 経糸の糊付け……………23-46  
 豎白……………6-27  
 豎畝……………4-32  
 たてがみ……………14-13、28-20、32-19  
 豎杵……………6-26  
 縦笛……………17-23、35-10、42-31、45-11、47-13  
 棚店……………33-33  
 種子をまく……………4-30  
 煙草入れ……………20-41、40-10  
 煙草の葉……………27-10  
 煙草の葉のくず……………27-11  
 煙草の葉の筋……………27-26  
 煙草の葉を刻む……………27-9  
 煙草の葉を整える……………27-25  
 煙草を煙管に詰める……………14-29  
 足袋……………16-11、17-17、19-18、20-20、36-12、51-10

食べ物を盛る……………29-12  
 盥……………23-45、31-27、39-19  
 樽……………30-12  
 垂木……………1-2、2-9、6-33、7-34、8-37、9-5、29-2、33-9、  
 37-2、42-2、44-36、48-47、49-47、50-29、53-33  
 たればかま……………5-19  
 たればかま風のパッチ（オンゲパッチ）……………1-34、9-13  
 俵……………6-8、7-19、8-23、34-12  
 俵を締める……………7-20、8-24  
 短髪……………29-22  
 竹夫人……………40-13  
 乳を飲む……………13-8  
 帙……………2-13  
 チマ……………1-7、2-4、4-28、6-25、9-26、10-32、11-6、12-6、  
 13-26、15-13、22-6、23-24、29-11、31-21、32-6、  
 38-6、39-14、40-17、41-8、42-15、43-25、44-34、  
 47-57、48-35、49-21、50-19、51-16、53-41、54-4  
 女性の下衣。何枚かの幅の広い布を継ぎ合わせ  
 てひだを付け、上端の紐胸の辺りで結ぶ。両班家  
 の婦女子は幅が広く、丈も引きずるほど長いチマ  
 を好み、庶民の女子は幅が狭く短いチマを着用し  
 た。両班家や良民の女性はチマの裾を左から右に  
 回し、賤民や妓女は右から左に回して身分を表わ  
 した。  
 チマの裾を持つ……………3-9  
 チマの紐を掴む……………23-35  
 茶碗を膝の上に載せる……………10-35  
 中門……………49-41  
 提燈……………35-18、44-40  
 蝶番……………27-8  
 手斧……………25-48  
 チョゴリ……………1-28、2-3、4-2、5-10、6-11、7-3、8-26、  
 9-11、10-5、13-17、14-8、15-12、16-4、18-2、19-15、  
 23-38、24-11、25-25、26-6、27-4、28-14、29-6、  
 30-4、32-4、36-33、37-8、39-8、40-30、41-18、  
 42-25、43-5、44-6、46-10、47-10、49-54、50-24、  
 51-32、52-23、53-6  
 上下分離式の衣装における男女の上着の総称。  
 襟、結び紐（ゴルム）は共通しており、襟には白  
 い掛け襟をつける。  
 チョゴリ（五色のチョゴリ）……………50-2  
 チョゴリ（三回装）……………38-10、49-19、53-40  
 女性のチョゴリの一種で、襟、結び紐（ゴルム）、  
 わき下は紫色、袖先は紫か藍色を当てたもので、  
 藍色のチマと着る三回装チョゴリは最高の礼服と  
 された。両班家の婦女子のみ着用することができ  
 た。

チョゴリ (半回装) ……1-9、9-30、13-25、31-19、36-26、  
 37-35、38-14、40-15、41-3、42-22、43-39、44-33、  
 47-56、48-33、50-18、51-15、53-14、54-21  
 襟、結び紐 (ゴルム)、袖先にチョゴリの色と異  
 なる色の生地を当てたチョゴリで、わき下には飾  
 り布を付けない。三回装チョゴリは両班家の女性  
 のみ着ることができたが、半回装チョゴリは庶民  
 にも着用が許された。  
 チョゴリ (ミンチョゴリ) ……1-6、3-5、4-27、6-24、8-11、  
 9-25、11-2、12-2、22-2、23-31、31-32、38-16、  
 39-13、40-19、42-18、43-34、50-27、54-3  
 襟、結び紐 (ゴルム)、わき下、袖先などに異な  
 る色の布を当てない単色のチョゴリ。主に庶民の  
 女性が着用した白のチョゴリを指す。  
 築地塀 ……41-50、44-41、46-30、47-41、48-49、49-43、  
 50-37  
 杖 ……3-10、7-26、9-18、30-30、33-30、34-7  
 束 ……7-41  
 突き上げ竿 ……7-45  
 突き上げ戸 ……7-44、47-52、48-53、53-43  
 搦き屋 ……8-32  
 付袖 ……47-25  
 土壁 ……36-38  
 綱 ……14-22  
 壺 ……51-20  
 爪立ちして坐る ……19-31  
 積荷に腰掛ける ……15-32  
 錘差込 ……22-16  
 錘台 ……1-14、22-15  
 吊り紐 ……16-25  
 弦 ……25-43  
 釣瓶 ……11-10  
 釣瓶で水を汲む ……11-16  
 釣瓶で水を飲む ……11-19  
 釣瓶の縄 ……11-9  
 蹄鉄 ……28-8  
 蹄鉄用釘 ……28-22  
 蹄鉄を打つ ……28-1  
 蹄刀 ……28-21  
 鉄屑 ……26-16  
 鉄製の平鍋 ……51-26  
 鉄輪 ……14-23  
 手拭い ……51-36  
 手拭い頭巾 ……3-4、4-26、8-17、10-27、15-11  
 手をつなぐ ……34-8、47-54  
 天秤棒 ……34-21  
 天秤用チゲ ……34-22

天幕 (遮日) ……49-4  
 砥石 ……26-29  
 土居葺 ……25-10  
 同行人 (陪行) ……47-40、48-1  
 頭絡 ……5-23、13-34、21-10  
 斗栱 ……33-10  
 解けた笠紐 ……40-3  
 土下座をする ……46-23  
 取っ手 ……7-37、25-46  
 土橋 ……3-15、4-35  
 苫 ……24-25  
 留金 ……5-4  
 止瓦 ……49-46  
 鱧 ……15-19、24-24  
 虎皮の敷物 ……35-23、46-13、52-12  
 鳥 ……24-2  
 取り紐 (サツパ) ……16-6  
 朝鮮相撲 (シルム) を取り組むときに太腿に結  
 び、掴むところとする細長い木綿製の帯。  
 取り紐 (サツパ) に手をかける ……16-7  
 井 ……10-8、29-19

## な

轆 ……45-22  
 長煙管 ……4-24、15-5、20-40、31-33、36-25、37-40、40-9、  
 49-49、50-12  
 中筒 ……23-10  
 長櫃 ……27-13  
 泣く子供 ……19-13  
 鍋 ……31-26  
 縄 ……25-16、28-11  
 肉 ……51-27  
 荷鞍 ……5-20、13-29、14-4、15-25、33-32、34-29  
 荷鞍に座る ……13-31  
 荷鞍の横木 ……14-19  
 荷駄 ……13-28  
 荷包み ……13-43、34-12、39-21、53-46  
 荷包みを背負う ……33-29  
 二頭牽きの犂 ……21-8  
 担い綱 ……44-2、52-17  
 担い綱を肩にかける ……44-3、52-14  
 担い棒 ……46-12、47-17、52-13  
 鋤 ……45-12  
 鶏 ……13-42、54-15  
 荷を背負う ……29-29、44-17  
 貫 ……8-34

猫足膳 ……42-4、51-19、54-41  
捻り棒 ……25-44  
練木 ……1-25、4-17、21-15  
練先 ……1-26  
ねんねこ絆纏 ……10-30、30-27  
軒下 ……34-32  
鋸 ……25-42  
鋸の支柱 ……25-45  
法面 ……54-43

## は

刃 ……25-47  
灰皿 ……50-13  
背囊 ……7-30、31-11、54-11  
綱 ……26-13  
履物 ……2-28  
履物を脱いで上がる ……49-52  
白馬 ……47-29  
刷毛 ……23-40  
箸 ……10-15、41-30、51-4  
橋板 ……47-48、54-36  
橋桁 ……3-19、4-36、47-49  
箸で摘む ……41-31  
芭蕉傘(芭蕉扇) ……44-15  
柱 ……1-21、7-42、9-6、23-12、36-39、41-24、49-37  
蓮 ……46-32  
機 ……23-1  
旗 ……33-22、45-7  
機草 ……23-7  
畠 ……4-31  
裸足 ……3-26、4-9、5-12、6-5、7-17、10-12、12-21、  
13-19、20-14、25-13、27-17、32-42、39-16  
跣足袋 ……20-36、26-10、27-6  
機を織る ……23-19  
鉢 ……20-44、28-24、41-11  
桴 ……17-10、31-4、42-29、43-3、47-16、54-6  
鉢巻 ……8-8、37-34  
鉢巻(網巾) ……11-21、13-3、16-3、17-12、19-30、20-8、  
22-21、25-23、27-2、29-32、32-25、36-3、37-6、  
39-2、40-2、41-28  
男性が鬘を結う際、髪の毛を持ち上げて整える  
ために額にまわすもので、馬のたてがみもしくは  
尾の毛を四角い形に編んでつくる。網巾をした上  
に黒笠、草笠などの帽子や冠を被る。材料の質や  
鉢巻(網巾)の紐を通す環の大きさなどで身分を  
表わした。

鉢巻(網巾)の紐 ……17-13、29-33、32-26  
パッチ ……1-29、2-24、4-4、5-16、6-13、7-4、8-28、9-20、  
10-9、11-26、13-18、14-9、16-5、17-5、18-3、19-16、  
20-34、22-31、23-39、25-27、26-8、27-5、28-6、  
29-28、30-7、32-28、36-10、37-9、39-9、40-31、  
41-21、42-32、43-6、44-7、46-11、47-5、49-13、  
50-25、51-9、52-10、53-8、54-9

上下分離式衣服の下衣の総称。女性のパッチは  
下着化され、下衣として着るのは男性のみである。  
幅が比較的広く、普段は裾紐(デニム)で裾先を  
結んだ。

馬丁 ……13-15、32-23、46-4、47-26、48-18  
鼻木 ……4-11、5-24、13-33、21-9  
鼻を穿る ……19-22  
腹帯 ……4-13、13-37、14-15、15-27、21-12  
梁 ……36-40  
飯台 ……3-3、28-25、29-38  
幡(高招旗) ……45-6  
番頭 ……20-29  
桴 ……23-18  
火打石 ……14-25  
日傘 ……35-3、44-16、48-30、52-1  
日傘を持つ男 ……52-5  
引き綱 ……4-14、5-6、13-38、14-5、32-31、47-28、48-19  
髭 ……26-18  
髯 ……28-13、41-34  
庇 ……2-10、7-35、34-34、49-48、50-30  
庇のれん ……35-16  
跪いて両手をつく ……19-24  
跪く ……41-5、52-31  
膝を抱える ……16-23、18-6  
肘枕 ……20-31  
箒箒 ……17-22  
羊 ……52-40  
火箸 ……7-38、50-15  
火鉢 ……7-39、40-37、50-14、52-34  
火鉢(暖炉) ……51-25  
紐 ……30-13  
白衣 ……31-8  
瓢箪 ……2-30  
屏風 ……49-22  
籬 ……50-39  
平瓦 ……25-6  
開き戸 ……7-36、49-35、50-21  
平鉢で酒を飲む ……10-22  
瓶 ……26-30、29-15  
鬢髭 ……40-4

風鐸……………33-7  
 フェルト帽（戦笠）……………34-27、35-6、45-9、47-18  
 フェルト帽（ボンゴジ）……………16-33、17-11、30-1、32-24、  
 34-26、35-4、44-4、46-8、48-9、52-16、53-44  
 フェルト帽の紐……………30-2  
 深鉢……………29-35  
 葺き土……………25-9  
 葺き土を引き上げる……………25-14  
 札……………31-13  
 房帯……………20-37、40-8  
 文机……………19-7  
 筆……………52-26  
 船を漕ぐ……………24-14  
 文箱……………2-14  
 舞服（舞童服）……………17-3  
 踏石……………2-29、49-40、50-33  
 踏み台……………8-2  
 ブランコ……………38-9  
 ブランコに乗る……………38-13  
 振り向く……………46-24  
 風呂……………5-2  
 風呂敷（裸）……………3-1、10-36、29-18、42-3、54-40  
 風呂敷包み……………38-18、42-5、53-7  
 兵児帯……………41-20、50-3  
 舳先……………15-2、24-23  
 臍を出す……………29-26  
 別監・官職……………41-25  
 篋……………25-5  
 扁額「抱瀬樓」……………33-8  
 帆……………33-19  
 棒……………28-10  
 防寒衣（褌子）……………43-18、51-2、53-5  
 防寒帽（揮項）……………36-34、51-34、53-23  
 防寒帽（耳掩）……………51-5  
 防寒帽（ナムバウイ）……………36-2、51-30、53-21  
 防寒帽（風遮）……………9-16、51-6、53-2  
 防寒用腕貫……………36-20、51-8  
 帽子（グレ）……………50-1  
 帽子（黒笠）……………11-24、12-23、13-1、14-28、15-3、16-13、  
 17-18、20-30、32-34、36-14、37-4、39-1、40-1、  
 41-32、42-27、43-14、44-9、45-2、46-1、47-2、48-2、  
 49-10、50-8、52-6、53-22、54-31  
 馬のたてがみで帽子とつばを作り、布や絲などで包んで黒の漆を塗った両班の着用する帽子。朝鮮時代の後期になると両班だけではなく訳官などの中人や庶民も着用した。  
 帽子（黒笠）のつばを摘む……………36-15

帽子（紗帽）……………32-15、44-11、48-26、49-6  
 帽子（朱笠）……………42-7、48-13、52-29  
 帽子（戦巾）……………41-42、54-22  
 帽子飾り（烏銅笠飾）……………36-4、37-16  
 虎鬚（帽子飾り）を挿すための棒状の小さい筒。色の濃い銅で作るのが一般的である。棒の先端と中央部にある穴から糸を通し草笠に固定する。  
 帽子飾り（虎鬚）……………34-25、35-9  
 朱笠もしくは黄草笠などの帽子の縁に挿す4本の羽毛飾り。顯宗（1659—1674）の時、豊作であった麦畑をみて喜んだ王が、臣下に麦穂を帽子に飾らせたことから始まったとされる。英祖（1724—1776）の時に虎鬚に替わり、後期には細竹でも作られるようになった。  
 帽子上部……………37-31  
 帽子のつば……………37-30  
 坊主頭……………38-24、43-4  
 頬杖をつく……………42-17  
 木鐸……………31-9、43-13  
 干された洗濯物……………12-22  
 掘立柱……………29-3  
 解れ毛……………20-16、23-21  
 解れた髪……………18-1  
 解れた髻……………37-12  
 火炉……………26-1  
 解かれた帯（細条帯）……………37-29  
 法螺貝……………45-13  
 頬杖を付いて寝そべる……………16-32  
 盆……………51-24  
 本をめくる……………19-23

## ま

舞う……………17-1  
 前屈みで櫃にもたれかかる……………27-16  
 前掛け……………38-21、49-34、50-22  
 前がらみ……………23-20  
 巻上げ髪……………1-8、2-1、3-12、9-24、11-1、12-12、22-1、  
 23-30、29-5、31-17、36-24、37-33、38-1、39-12、  
 40-14、41-2、42-9、43-32、44-32、47-55、48-32、  
 49-33、50-17、51-14、54-20  
 朝鮮時代中期ごろまで続いた既婚女性の一般的な髪型である。髪を後ろから編み、頭の上で丸くまとめて固定した。髪型を大きくするのが女性のおしゃれとされ、婦女子の間には高価な髻を入れる奢侈が流行った。  
 楣……………37-43、50-43

捲り上げた袖 ……23-22、25-3、30-5、41-19  
 髻 ……11-20、16-2、19-2、20-7、22-20、25-22、27-1、  
 37-23  
 髻（ブクサントウ） ……8-7  
     労働する女性が無造作に束ね結いをした髻を指す。  
 髻（メンサントウ） ……4-7、5-8、6-1、7-11、8-25、9-33、  
 10-1、15-15、18-17、20-23、21-1、24-3、25-11、  
 27-15、28-12、41-17、42-24、52-30  
     鉢巻（マンガン）を使わず結った庶民の男性の髻をいう。  
 髻髪（後髻） ……1-18、49-18、53-39  
     髪を後ろに編んで丸い髻のように結い束ねて簪を挿して固定した既婚女性の髪型。朝鮮時代の中期以降、一般的な既婚女性の髪形となった。その以前は編んで巻き上げた髪を頭の上部にのせる巻上げ髪が流行していた。  
 又木 ……26-4  
 松 ……51-37  
 躑木 ……23-4  
 丸瓦 ……25-7  
 丸提燈 ……35-30  
 真綿 ……22-8  
 満月 ……9-1  
 箕 ……6-15、24-7  
 巫女 ……42-6  
 水甕 ……1-39、11-11、34-13  
 水甕を天秤棒で担ぐ ……33-28  
 箕で篩う ……6-22  
 向う鎚 ……26-17  
 筵 ……1-20、2-22、6-9、20-38、22-27、27-12、40-12、  
 42-16  
 筵編機 ……2-18、22-25  
 筵を編む ……2-20、22-24  
 結び紐（ゴルム） ……6-12、7-15、8-27、10-6、11-3、12-4、  
 16-31、22-3、23-23、25-26、26-7、28-15、29-7、  
 32-5、36-18、37-14、40-7、41-44、42-12、43-10、  
 44-19  
 結び紐（ソグゴルム） ……22-4、31-20、38-17、40-16  
 鞭 ……14-12、32-30、46-6  
 胸懸 ……5-22、13-36  
 胸をはだける ……11-22、18-12、20-17、25-2  
 胸を露出する ……3-13、38-20、39-23  
 牝牛 ……13-32  
 飯 ……10-37  
 飯茶碗 ……10-14、29-13  
 雌鳥 ……50-38

餅 ……50-7  
 持送り ……2-11  
 畚 ……25-17  
 物干棹 ……2-6  
 物干紐 ……2-5  
 糊 ……6-7、7-10、20-22  
 揉上げ ……10-20、19-3、27-23  
 糊殻の燃し火 ……23-44  
 股引 ……3-25、4-8、7-16、10-4、15-17、18-21、20-11、  
 21-3、24-5、25-4、27-28、34-23  
 腿をさらける ……38-3  
 門 ……50-42  
 文書入れ（紅牌） ……47-3  
 門柱 ……1-42、7-48、9-40、44-45、48-51  
 門柱（自然木） ……44-37、53-32  
 門柱の礎石 ……50-46  
 門扉 ……7-49、9-41、37-42、44-46、48-52、49-42、50-45、  
 53-34  
 門楼壁（武砂石） ……33-17  
     アーチ門の周りにどっしりした支え石をおき、その両側の門楼壁に積む方形に加工した石材を武砂石という。

## や

矢 ……39-7  
 屋形（亭子閣） ……35-17  
 矢筒 ……35-8、45-3  
 鋏 ……26-11  
 柳 ……46-33、54-46  
 山形の頭巾 ……7-28、31-1、43-21  
 槍 ……45-25  
 槍飾り（藁） ……35-5、45-5  
 結桶 ……11-14  
 弓籠手 ……39-5  
 湯呑 ……20-43、41-13  
 弓 ……39-6、40-36  
 甬道（雉） ……33-15  
     城壁の一部を突出させたところ、もしくは地形にそって両方に長く伸ばして作った細い通路で、胸壁を立てる。  
 横木 ……8-4  
 横座 ……26-12  
 横笛 ……17-26、35-11、40-34、47-12  
 寄棟 ……7-33、34-30



## ら

羅将・官職	41-41
喇叭	45-10
欄干	33-14、49-51
両手を重ねる	40-40
両手を地面に付く	16-30
両手をすり合わせて祈る	42-20
両手を袖に入れる	9-35
両手を袖の中で合わせてお辞儀をする	35-26
両膝立て	1-30、15-30
料理をする	24-20
礼服（簡易団領）	32-37、48-15
礼服（大礼服）	49-16
輦台（平輦子）	44-1
櫓	15-20、35-15
蠟燭	32-41
朗読する	22-34
老婆	6-23、8-20、9-23、23-29、39-24、54-25
轆轤	23-2
ロバ	48-41
櫓を漕ぐ	15-18、35-14

## わ

輪	11-28、30-22
若松の枝	3-17、4-37
脇に抱えて運ぶ	44-30
脇に抱える	46-26
渡し船	15-1、33-20
藁壁	7-51、8-38
藁履	1-33、3-11、4-6、7-8、8-14、9-15、11-8、13-27、 14-11、16-19、18-5、20-21、23-48、25-40、26-20、 29-39、30-9、31-6、32-11、36-36、37-11、38-22、 39-11、41-22、43-8、44-8、48-11、49-57、52-20、 53-11
藁履の底	18-19
藁束	2-21、20-45、22-28
藁にお	6-20、7-55、9-38
割符入れ	35-24、52-9

軍を動員する標として使われた発兵符（割符）を入れた巾着で、それを下げていることで軍を統帥する地位にあることを示す。発兵符（割符）は、丸い木の札の表面に「発兵」と書き、裏面には監察司など出兵責任者の称号を書いたもので、それを二つに割って一方は軍の責任者に与え、もう一方は王が保管して出兵時にそれと教書を下す。

## 韓國語索引

- 1 本文の事物・行為に付した名称キャプションを、ハングル順に配列した。
- 2 表記は図番号—キャプション番号とし、掲載頁順に記載した。

### ㄱ

<p>가락 .....1-17, 22-10, 23-27</p> <p>가락통 .....23-28</p> <p>가래 .....5-1</p> <p>가래줄 .....5-6</p> <p>가래질하다 .....5-7</p> <p>가랫날 .....5-3</p> <p>가리마 .....53-20</p> <p>가마꾼 .....52-15</p> <p>가마를 메다 .....46-7</p> <p>가설점포 .....33-33</p> <p>가슴걸이 .....5-22, 13-36</p> <p>가슴을 드러내다 .....11-22, 18-12, 20-17, 25-2</p> <p>가야금 .....40-38</p> <p>가잠나룻 .....2-16, 5-9, 7-13, 9-34, 10-11, 16-21, 19-4, 20-24, 22-22, 25-24, 27-19, 28-13, 30-3, 31-2, 32-36, 37-24</p> <p>가장귀나무 .....26-4</p> <p>가죽신 .....37-39, 38-12, 41-36, 43-19</p> <p>각대 .....32-18, 44-13, 48-28, 49-8</p> <p>갈기 .....14-13, 28-20, 32-19</p> <p>감사 .....35-21</p> <p>갓끈 .....11-25, 13-2, 16-14, 19-29, 20-33, 29-31, 36-16, 37-5, 39-3, 40-20, 41-27, 42-8, 42-30, 43-15, 48-3, 54-30</p> <p>개 .....3-27, 9-32, 10-39, 50-41</p> <p>개다리소반 .....42-4, 51-19, 54-41</p> <p>개상 .....7-9, 20-18</p> <p>거들지 .....11-4, 12-5, 13-22, 29-10, 31-15, 32-3, 41-6, 43-30</p> <p>거들치마 .....3-6, 8-12, 11-18, 30-29, 31-34, 40-25</p> <p>거위 .....54-45</p> <p>거지게 위에 걸터앉다 .....13-31</p> <p>건 .....51-35</p> <p>걸어올린 바지 .....5-11, 6-4, 12-15</p> <p>걸어올린 소매 .....23-22, 25-3, 30-5, 41-19</p> <p>걸어올린 치마 .....12-14, 39-26</p> <p>결개 .....7-45</p> <p>걸언치 .....13-30, 14-30</p> <p>겨리쟁기 .....21-8</p> <p>격자문 .....46-29</p> <p>격자창 .....34-31, 44-43, 48-46, 52-37, 47-46</p>	<p>겉불 .....23-44</p> <p>고깃배 .....24-22</p> <p>고누놀이틀 하다 .....18-16</p> <p>고누판 .....18-14</p> <p>고두쇠 .....27-8</p> <p>고드랫돌 .....2-19, 22-26</p> <p>고들개 .....32-20</p> <p>고름 .....6-12, 7-15, 8-27, 10-6, 11-3, 12-4, 16-31, 22-3, 23-23, 25-26, 26-7, 28-15, 29-7, 32-5, 36-18, 37-14, 40-7, 41-44, 42-12, 43-10, 44-19</p> <p>고무래 .....6-29</p> <p>고물 .....15-19, 24-24</p> <p>고삐 .....4-15, 13-35, 14-14, 21-13, 28-19, 32-9, 47-30, 48-22</p> <p>곤봉 .....33-26, 52-35</p> <p>곤장 .....33-21, 45-18</p> <p>곰방대 .....5-15, 14-24, 18-18, 24-10, 29-24</p> <p>곰자 .....25-41</p> <p>곳갈 .....1-5, 5-14, 6-21, 7-28, 14-1, 20-27, 26-5, 27-18, 28-2, 31-1, 43-21, 54-7</p> <p>공이 .....6-26</p> <p>공작우 .....34-3, 35-7, 45-26, 47-23</p> <p>관기 .....35-20</p> <p>관선 .....35-1</p> <p>관찰사 .....45-21</p> <p>광다회 .....37-18, 42-13, 53-25</p> <p>광주리 .....3-2, 10-38, 28-23, 30-20, 48-38</p> <p>광주리테 .....30-21</p> <p>괴머리 .....1-14, 22-15</p> <p>괴머리기둥 .....22-16</p> <p>교각 .....3-18, 4-38, 47-50, 54-39</p> <p>교배상 .....49-23</p> <p>구경꾼 .....45-28</p> <p>구기 .....29-14, 41-9, 51-23</p> <p>구레나룻 .....41-34</p> <p>군두 .....5-2</p> <p>굴레 .....13-14, 14-18, 28-18, 48-21, 50-1</p> <p>깨 .....27-13</p> <p>귀주머니 .....37-26, 40-32, 43-36, 51-28, 53-9, 54-27</p> <p>그네 .....38-9</p> <p>그네를 타다 .....38-13</p>
--	---

기 .....33-22, 45-7  
 기녀의 하녀 .....31-28  
 기단 (이층단) .....50-34  
 기둥 .....1-21, 7-42, 9-6, 29-3, 36-39, 41-24, 49-37  
 기러기 .....32-38, 54-44  
 기력아비 .....32-33, 48-12  
 기와를 던져 올리다 .....25-15  
 기와를 한손으로 받다 .....25-1  
 기와지붕 .....25-8, 36-41, 41-51, 44-42, 46-28, 47-51, 48-45,  
 49-2, 50-28, 54-47  
 긴저고리 .....10-30, 30-27  
 길 .....4-34  
 길마 .....5-20, 13-29, 14-4, 15-25, 33-32, 34-29  
 길마받이 .....14-31, 15-26  
 깃 .....12-3, 13-21, 19-26, 23-32, 29-8, 40-6, 41-4  
 까까머리 .....38-24, 43-4  
 까막머리 .....1-26  
 깔개 .....51-17  
 깔대기 .....41-42, 54-22  
 꺾쇠 .....5-4  
 꿩가리 .....43-11  
 끈 .....30-13  
 끌개 .....23-42  
 끌신 .....23-11  
 끌줄 .....32-31, 47-28, 48-19

ㄴ

나각 .....45-13  
 나귀 .....48-41  
 나룻배 .....15-1, 33-20  
 나막신 .....1-35, 7-25  
 나무망치 .....8-22  
 나무통 .....11-14  
 나뭇가지에 앉아서 구경하다 .....47-44  
 나뭇통 .....30-12  
 나부산대 .....23-3  
 나장 .....41-41  
 나팔 .....45-10  
 난간 .....33-14, 49-51  
 날알 .....6-7, 7-10, 20-22  
 남바위 .....36-2, 51-30, 53-21  
 남비 .....31-26  
 남여 .....52-11  
 낫 .....26-28  
 낫을 갈다 .....26-27  
 낭독하다 .....22-34

내린머리 .....10-24, 29-23  
 내림마루 .....33-4, 49-3  
 너와 .....25-10  
 노 .....15-20, 35-15  
 노를 젓다 .....15-18, 35-14  
 노파 .....6-23, 8-20, 9-23, 23-29, 39-24, 54-25  
 논두렁 .....4-33  
 누름돌 .....23-43  
 누마루 .....33-13  
 누비바지 .....36-30  
 누비저고리 .....36-21  
 누에시렁 .....1-4  
 누운다리 .....23-13  
 눈썹끈 .....23-9

ㄷ

다래 .....13-11, 32-21, 47-32, 48-23  
 다래실 (청실홍실) .....50-6  
 다리 .....39-20  
 다리를 넣어 머리를 땀다 .....39-22  
 다리를 묶어 거꾸로 눕히다 .....28-9  
 다리목 .....3-19, 4-36, 47-49  
 다팔머리 .....3-23, 5-18, 7-2, 14-7, 15-24, 18-7, 19-21, 22-29,  
 24-16, 30-23, 32-12  
 다회 .....36-19, 37-28  
 단령 .....32-16, 44-12, 47-36, 48-27, 49-7  
 단발 .....29-22  
 단속곳 .....31-24, 36-29, 37-37, 48-36, 53-17  
 닭 .....13-42, 54-15  
 닭기둥 .....53-36  
 담너머로 보다 .....42-26  
 담배쌈지 .....20-41  
 담배잎 .....27-10  
 담배잎 조각 .....27-11  
 담배잎 줄기 .....27-26  
 담배잎을 곰방대에 채우다 .....14-29  
 담배잎을 다듬다 .....27-25  
 담배잎을 찢다 .....27-9  
 담장에 앉히다 .....47-42  
 당목 .....31-10  
 당줄 .....17-13, 29-33, 32-26  
 대갈 .....28-22  
 대갈마치 .....28-4  
 대금 .....17-26, 35-11, 40-34, 47-12  
 대님 .....6-19, 7-24, 9-14, 14-27, 16-10, 19-17, 36-23, 37-10,  
 39-10, 41-23

대들보액방 .....33-11  
 대례복 .....49-16  
 대문 .....50-42  
 대비 .....6-28, 7-18, 20-25  
 대야 .....23-45, 31-27, 39-19  
 대우 .....37-31  
 대접으로 술을 마시다 .....10-22  
 대패 .....25-33  
 대패질을 하다 .....25-32  
 대팻날 .....25-35  
 대팻밥 .....25-37  
 대패손 .....25-34  
 대패집 .....25-36  
 땡기 .....11-17, 12-13, 31-31, 38-4, 40-23, 43-33, 49-29, 52-25,  
 53-4, 54-14  
 더그레 .....17-15, 32-27, 48-10, 52-18  
 도리 .....36-40  
 도리깨 .....6-6  
 도투마리 .....23-6  
 도포 .....12-24, 13-6, 15-4, 19-5, 37-13, 40-5, 44-18, 46-2,  
 49-11, 50-9, 51-31, 53-30, 54-28  
 독 .....24-12, 34-35  
 돈을 꺼내다 .....29-25  
 돌 (고누말) 을 집다 .....18-10  
 돌담 .....9-37, 42-35, 52-39  
 돌띠 .....41-20, 50-3  
 돌란대 .....54-38  
 돌상 .....50-4  
 돌아보다 .....46-24  
 돛자리 .....1-20, 2-22, 6-9, 20-38, 22-27, 27-12, 40-12, 42-16  
 돛자리를 짜다 .....2-20, 22-24  
 동달이 .....17-24, 34-5, 44-24, 45-16, 46-19, 47-19  
 동발 .....18-29, 20-4, 25-45, 26-25, 30-17  
 동이 .....29-16  
 동자기둥 .....7-41  
 동자하인 .....36-31  
 동정 .....19-27, 29-9, 23-33  
 돛 .....33-19  
 두 손을 모으고 절을 하다 .....35-26  
 두 손을 비비며 빌다 .....42-20  
 두공 .....33-10  
 두레박 .....11-10  
 두레박으로 물을 길다 .....11-16  
 두레박으로 물을 마시다 .....11-19  
 두레박줄 .....11-9  
 두리기둥 .....33-12  
 두손을 맞대다 .....40-40

둥근 계등 .....35-30  
 뒤주 .....41-48  
 뒹다리 .....23-14  
 들메 .....8-18, 11-27, 13-45, 16-29, 18-13, 25-39, 29-40, 30-10  
 들창 .....7-44, 47-52, 48-53, 53-43  
 등거리 .....3-24, 6-2, 15-16, 20-10, 21-2, 22-30, 24-4, 27-20  
 등자 .....13-12, 32-22, 34-19, 47-33, 48-24  
 등태 .....26-24  
 디딜방아 .....8-1  
 디딜방아를 쪼다 .....8-19  
 땅바닥에 손을 짚다 .....16-12  
 땅바닥에 앉다 .....34-17  
 땅에 떨어진 세조대 .....37-29  
 땅은머리 .....1-31, 2-26, 9-22, 16-28, 19-14, 26-26, 31-30,  
 34-15, 35-29, 36-32, 38-15, 45-27, 47-21, 49-28, 50-23,  
 52-24, 53-3, 54-13  
 땅은머리를 앞으로 내리다 .....18-11  
 뿔나무 .....15-9, 18-22  
 떡 .....50-7  
 떨어져 나간 갓을 줍다 .....37-32  
 또아리 .....11-28, 30-22  
 푹 .....35-5, 45-5  
 푹배기 .....29-35  
 뜸 .....24-25  
 띠 .....17-4  
 띠살문 .....1-3, 33-35, 49-36  
 띠장 .....7-50

口

마룻대 .....14-19  
 마름 .....20-29  
 막대기 .....24-17, 28-10  
 막새 .....49-46  
 말 .....13-9, 14-2, 15-29, 25-38, 28-16, 32-8, 33-23, 45-4, 46-5,  
 48-20  
 말구종 .....13-15, 32-23, 46-4, 47-26, 48-18  
 말린 빨래 .....12-22  
 맛배집 .....6-30, 34-36  
 망건 .....11-21, 13-3, 16-3, 17-12, 19-30, 20-8, 22-21, 25-23,  
 27-2, 29-32, 32-25, 36-3, 37-6, 39-2, 40-2, 41-28  
 망새 .....33-3  
 망아지 .....13-7  
 망태 .....24-6  
 매듭고리 .....42-14  
 매통 .....6-16  
 맨발 .....3-26, 4-9, 5-12, 6-5, 7-17, 10-12, 12-21, 13-19, 20-14,

25-13, 27-17, 32-42, 39-16

맨상투 .....4-7, 5-8, 6-1, 7-11, 8-25, 9-33, 10-1, 15-15, 18-17,  
20-23, 21-1, 24-3, 25-11, 27-15, 28-12, 41-17, 42-24,  
52-30

머리띠 .....8-8, 37-34

머리를 감다 .....38-7

머리를 땀다 .....12-1

머리에 이고 나르다 .....1-40, 3-14, 11-29, 30-24, 31-29,  
34-14, 38-19, 54-42

머릿수건 .....14-20, 51-36

먹통 .....25-31

먹통끈 .....25-30

멈춤쇠.....52-2

명에 .....4-12, 21-11

멜대 .....34-21, 45-22, 46-12, 47-17, 52-13

멜빵 .....16-25, 34-11, 44-2, 52-17, 53-45

멜빵을 어깨에 걸어 남여를 지다 .....52-14

멜빵을 어깨에 걸어 평교자를 지다.....44-3

먹둥구미.....6-10

모기등 .....2-12, 8-33, 25-19, 50-31

모닥불.....5-17

모루 .....26-14

모루대 .....26-15

목안 .....48-16

목탁.....31-9, 43-13

목화 .....32-39, 44-14, 46-22, 47-38, 48-17, 49-9

몸을 구부리고 앉다 .....10-26, 38-8

몸을 앞으로 구부려 궤에 기대다 .....27-16

무관.....17-2

무당.....42-6

무동복.....17-3

무릎을 꿇고 두손으로 바닥을 짚다 .....19-24

무릎을 꿇다 .....2-23, 41-5, 46-23, 52-31

무릎을 두손으로 안다 .....16-23, 18-6

무사석 .....33-17

문갑.....2-14

문고리.....7-37

문기등 .....44-45

문기등 (자연목) .....44-37, 53-32

문비 .....7-49, 9-41, 37-42, 44-46, 48-52, 49-42, 50-45, 53-34

문설주 .....1-42, 7-48, 9-40, 48-51

물동이 .....1-39, 11-11, 34-13

물레 .....1-11, 22-11

물렛돌 .....1-13, 22-14

물렛줄 .....22-13

물주리막대 .....4-16, 13-39, 15-10

물지게 .....34-22

물지개를 지다.....33-28

민저고리 .....1-6, 3-5, 4-27, 6-24, 8-11, 9-25, 11-2, 12-2,  
22-2, 23-31, 31-32, 38-16, 39-13, 40-19, 42-18, 43-34,  
50-27, 54-3

밀베 .....18-26, 20-5, 26-23, 30-18

밀치 .....13-10, 14-16, 15-28, 32-13, 34-20, 47-31, 48-40

ㄴ

바디 .....23-17

바람개비 .....23-37

바랑 .....7-30, 31-11, 54-11

바위 사이로 훑쳐보다 .....38-25

바지 .....1-29, 2-24, 3-8, 4-4, 4-29, 5-16, 6-13, 7-4, 8-13, 8-28,  
9-20, 9-27, 10-9, 10-33, 11-7, 11-26, 12-7, 13-18, 14-9,  
16-5, 17-5, 18-3, 19-16, 20-34, 22-31, 23-39, 23-47,  
25-27, 26-8, 27-5, 28-6, 29-28, 30-7, 30-31, 31-25, 32-10,  
32-28, 36-10, 37-9, 37-38, 38-11, 39-9, 39-15, 40-31,  
41-21, 42-32, 43-6, 43-26, 44-7, 46-11, 47-5, 48-37,  
49-13, 50-25, 51-9, 52-10, 53-8, 53-18, 54-9

바지랑대 .....2-6

바퀴 .....46-15

박.....2-30

반회장저고리 .....1-9, 9-30, 13-25, 31-19, 36-26, 37-35, 38-14,  
40-15, 41-3, 42-22, 43-39, 44-33, 47-56, 48-33, 50-18,  
51-15, 53-14, 54-21

발끝을 세워 꿰어앉다 .....19-31

발막.....1-38, 4-25, 9-19, 16-20, 17-7, 20-39, 25-29, 44-21,  
46-17, 47-7, 48-7

밥 .....10-37

밥그릇 .....10-14, 29-13

밥그릇을 무릎에 올리다 .....10-35

밥그릇을 손에 들다 .....10-17

맛줄 .....14-22

방렴.....24-1

방아다리 .....8-2

방아채 .....8-4

방앗간.....8-32

방앗공이 .....8-5

밭.....4-31

밭두둑.....4-32

배꼽을 드러내다.....29-26

배를 짓다.....24-14

배자.....43-18, 51-2, 53-5

배행 .....47-40, 48-1

백마 .....47-29

백의.....31-8

뱀덩이 .....23-7  
 뱀대끈 .....4-13, 13-37, 14-15, 15-27, 21-12  
 버드나무 .....46-33, 54-46  
 버선 .....16-11, 17-17, 19-18, 20-20, 36-12, 51-10  
 버선 (볼받기) .....20-36, 26-10, 27-6  
 번철 .....51-26  
 법고 .....43-1  
 병거지 .....16-33, 17-11, 30-1, 32-24, 34-26, 35-4, 44-4, 46-8,  
 48-9, 52-16, 53-44  
 병거지 끈 .....30-2  
 베매기 .....23-46  
 베술 .....23-40  
 베틀 .....23-1  
 벼루 .....19-11, 50-5, 52-27  
 벼룻집 .....19-9  
 벼룻집 뚜껑 .....19-10  
 벽에 기대어 쉬다 .....34-1  
 별감 .....41-25  
 벗가릿대 .....9-2  
 벗단 .....7-1, 20-1  
 벗단을 묶다 .....20-28  
 벗단을 묶은 끈을 손목에 두르다 .....20-19  
 벗단을 쥐고 태질하다 .....7-6, 20-15  
 벗섬 .....6-8, 7-19, 8-23  
 벗섬을 묶다 .....7-20, 8-24  
 벗짚 .....2-21, 20-45, 22-28  
 병 .....26-30, 29-15  
 병부주머니 .....35-24, 52-9  
 병아리 .....50-39  
 병풍 .....49-22  
 보 .....3-1, 10-36, 29-18, 42-3, 54-40  
 보따리 .....38-18, 42-5, 53-7  
 보름달 .....9-1  
 보습 .....1-24, 4-20, 21-17  
 보시기 .....10-16, 29-36  
 복건 .....48-43, 49-32, 51-1, 53-28  
 복두 .....47-34  
 붓줄 .....4-14, 13-38, 14-5  
 붓짐 .....13-43, 34-12, 39-21, 53-46  
 붓짐을 지다 .....33-29  
 부들부채 .....10-3  
 부뚜막 .....24-19, 29-20, 41-15  
 부싯돌 .....14-25  
 부젓가락 .....7-38, 50-15  
 부채너머로 보다 .....12-27, 16-16, 54-34  
 부채로 얼굴을 가리다 .....13-5  
 부티끈 .....23-16

북 .....17-9, 47-15  
 북 .....23-18  
 북상투 .....8-7  
 북좌 .....17-8, 43-2  
 북질하다 .....23-19  
 북채 .....17-10, 31-4, 43-3, 47-16, 54-6  
 붓 .....52-26  
 미너 .....1-19  
 밧장 .....37-45  
 빨래 .....12-17, 39-18  
 빨래를 말리다 .....2-2, 39-28  
 빨래를 짜다 .....12-16  
 빨래방망이 .....12-19  
 빨래방망이로 두드리다 .....12-20, 39-17  
 빨랫돌 .....12-18  
 빨래줄 .....2-5

入

사각등롱 .....35-19, 36-35  
 사각반 .....3-3, 28-25, 29-38  
 사령 .....33-25  
 사립문 .....1-41, 42-34, 44-38  
 사모 .....32-15, 44-11, 48-26, 49-6  
 사미승 .....38-23  
 사발 .....10-8, 20-44, 28-24, 29-19  
 사방관 .....2-15, 7-21, 19-1, 22-19, 25-51  
 사침 .....23-10  
 삭모 .....34-6, 44-23, 46-18  
 산울타리 .....1-44, 7-52, 9-42  
 살쩍 .....10-20, 19-3, 27-23  
 살창 .....6-32, 9-7, 37-44  
 삼태기 .....25-17  
 삼희장저고리 .....38-10, 49-19, 53-40  
 샷갓 .....7-14, 14-6, 15-7, 35-28, 54-1  
 샷대 .....24-13  
 샷자리담 .....44-39, 53-35  
 샷자리담의 띠살 .....53-37  
 샷자리벽 .....33-34  
 상반신을 드러내다 .....5-13, 7-7, 10-2, 18-8, 20-26, 21-6,  
 25-18, 27-24, 28-5, 38-2, 39-25  
 상의를 벗다 .....37-25  
 상인방 .....37-43, 50-43  
 상좌 .....26-12  
 상투 .....11-20, 16-2, 19-2, 20-7, 22-20, 25-22, 27-1, 37-23  
 상관석 .....47-48, 54-36  
 살바 .....16-6

살바에 손을 걸다.....16-7  
 새 .....24-2  
 새끼줄 .....8-39, 25-16, 28-11  
 색동저고리.....50-2  
 생선 .....24-8  
 생선을 건네받다 .....24-9  
 생선을 손에 들다 .....24-15  
 생활 .....35-13  
 서까래 .....1-2, 8-37, 29-2, 44-36, 48-47, 53-33  
 서산대 .....19-8, 22-33  
 서안.....19-7  
 석교 .....47-47, 54-35  
 석주 .....54-37  
 섬돌 .....2-29, 49-40, 50-33  
 성가퀴 .....33-16  
 성루.....33-1  
 성에.....1-25, 4-17, 21-15  
 숲나무올타리 .....52-41  
 숲다리 .....3-15, 4-35  
 세장 .....18-28  
 세조대.....12-26, 15-23, 36-6, 40-33, 41-37, 43-17, 44-20,  
 46-3, 48-5, 49-12, 50-10, 51-33, 54-29  
 소고 .....31-5, 54-5  
 소나무 .....51-37  
 소녀.....9-21  
 소래기 .....9-9  
 소바리 .....13-28  
 소반 .....40-26, 49-53  
 소쿠리 .....22-17, 23-26  
 속고름 .....22-4, 31-20, 38-17, 40-16  
 손을 잡다 .....34-8, 47-54  
 손잡이.....6-18, 25-49, 52-3  
 손잡이 줄 .....26-3  
 손잡이 줄을 쥐다.....8-16  
 송낙.....31-7  
 술 .....24-18, 41-14  
 쇠고리 .....14-23  
 쇠꼬리.....23-5  
 쇠뿔 .....26-16  
 쇠스랑 .....1-27, 4-3, 21-4, 21-5  
 쇠스랑으로 땅을 고르다.....21-7  
 수로 .....40-37, 52-34  
 수수비.....8-21  
 수업 .....26-18, 28-3  
 수유하다 .....10-28  
 수조 .....26-21  
 수키와.....25-7

수탉 .....50-40  
 손가락 .....10-7, 29-34  
 손가락으로 밥을 먹다 .....10-19  
 술 .....4-19, 21-18  
 술띠 .....20-37, 40-8  
 술병 .....3-20, 10-25, 20-42, 40-27, 41-12, 51-13  
 술잔.....20-43, 40-28, 41-13  
 술잔으로 술을 마시다 .....10-18  
 술청마루 .....41-46  
 숫돌 .....26-29  
 숫 .....26-2  
 승복.....54-8  
 시우쇠 .....26-13  
 식사를 하다.....29-41  
 신.....2-28  
 신나무.....23-4  
 신랑 .....32-14, 48-25  
 신랑차림의 부 .....49-5  
 신방석 .....50-46  
 신부차림의 처.....49-14  
 신을 벗고 오르다 .....49-52  
 실 .....23-41  
 실을 잣다 .....1-15, 22-18  
 실뿔 .....22-9, 23-25  
 쌀 .....42-21  
 쌀개 .....8-3  
 쌀지 .....40-10  
 쌍가마 .....45-20  
 써가래 .....2-9, 6-33, 7-34, 9-5, 33-9, 37-2, 42-2, 49-47, 50-29  
 쓰개수건 .....3-4, 4-26, 8-17, 10-27, 15-11  
 씨를 뿌리다 .....4-30  
 씨름을 하다 .....16-1

○

아대.....39-5  
 아이 .....8-9, 9-28, 13-24, 29-21, 47-8, 48-44  
 아이를 안다 .....9-31, 47-43  
 아이를 업고 앉다 .....15-31  
 아이를 업다 .....8-15, 9-29, 13-41, 23-34, 30-25, 54-26  
 아전 .....33-24  
 악궁 .....40-36  
 악대 .....47-11  
 악대 (대취타) .....45-8  
 안장 .....13-13, 32-7, 34-18, 47-39  
 앓을개 .....23-15  
 암소 .....13-32

암키와 .....25-6  
 암탉 .....50-38  
 앞다리 .....23-12  
 앞메 .....26-17  
 앞치마 .....38-21, 49-34, 50-22  
 양 .....52-40  
 양손으로 땅바닥을 짚다 .....16-30  
 양손을 소매자락에 지르다 .....9-35  
 양쪽 무릎을 세우고 앉다 .....1-30, 15-30  
 양태 .....37-30  
 어머니말의 젓을 물다 .....13-8  
 어사화 .....47-35  
 엮은머리 .....1-8, 2-1, 3-12, 9-24, 11-1, 12-12, 22-1, 23-30,  
 29-5, 31-17, 36-24, 37-33, 38-1, 39-12, 40-14, 41-2, 42-9,  
 43-32, 44-32, 47-55, 48-32, 49-33, 50-17, 51-14, 54-20  
 얼굴을 씻다 .....38-5  
 얼레빗 .....12-9  
 엉덩이를 드러낸 아이 .....12-11  
 연 .....46-32  
 연못 .....46-31  
 연상 .....19-12  
 엽전 .....31-12, 54-19  
 옛 .....16-26  
 옛장수 .....34-2  
 옛파는 소년 .....16-24, 47-58  
 옛판 .....16-27, 34-16  
 옆구리에 끼고 나르다 .....44-30  
 옆구리에 끼다 .....34-10, 46-26  
 오동입식 .....36-4, 37-16  
 올개기둥 .....6-17  
 옹구 .....5-19  
 옹구바지 .....1-34, 9-13  
 와편담장 .....49-44  
 왕채 .....1-12, 22-12  
 요리를 하다 .....24-20  
 용광로 .....26-1  
 용마루 .....33-2, 46-27, 49-1  
 우넝기 .....5-23, 13-34, 21-10  
 우는 아이 .....19-13  
 우물 .....11-12  
 우물가 .....11-13  
 우물마루 .....49-50, 50-16  
 우인 .....47-22  
 우진각 .....7-33, 34-30  
 운혜 .....53-19  
 울타리 .....9-4, 29-43  
 원산 .....23-2

유모 .....32-1  
 유소 .....52-4  
 유아 .....10-29, 30-26  
 육고기 .....51-27  
 음식을 담다 .....29-12  
 이불 .....15-2, 24-23  
 이엄 .....51-5  
 인케 (인뒤옹이) .....52-22  
 인방 .....8-34  
 일산 .....35-3, 44-16, 48-30, 52-1  
 일산을 든 남자 .....52-5  
 잉앗대 .....23-8

## ㅈ

자귀 .....25-48  
 자루 .....5-5  
 자리 .....50-11, 54-18  
 자리틀 .....2-18, 22-25  
 자물쇠 .....27-14  
 자바라 .....45-12  
 자매기 .....29-17, 41-11, 51-22  
 작두 .....27-7  
 작두질을 하다 .....33-27  
 작은 돌 .....18-15  
 작의 .....41-43, 52-32, 54-23  
 잔술가지 .....3-17, 4-37  
 잔치음식 .....49-24  
 잠방이 .....3-25, 4-8, 7-16, 10-4, 15-17, 18-21, 20-11, 21-3,  
 24-5, 25-4, 27-28, 34-23  
 잡상 .....33-6  
 장고 .....17-19, 42-28, 45-14, 47-14  
 장고채 .....42-29  
 장독 .....7-53, 8-30, 9-10, 50-35, 53-38  
 장독대 .....7-54, 8-31, 50-36  
 장삼 .....7-29, 31-3, 54-12  
 장옷 .....13-20, 31-14, 32-2, 43-28, 48-39  
 장옷 고름 .....31-16, 43-29  
 장옷 깃 .....43-27  
 장옷으로 얼굴을 가리다 .....13-23  
 장죽 .....4-24, 15-5, 20-40, 31-33, 36-25, 37-40, 40-9, 49-49,  
 50-12  
 장지문 .....7-36, 49-35, 50-21  
 재갈 .....14-17, 28-17  
 재떨이 .....50-13  
 쟁기 .....1-23, 4-18, 21-14  
 쟁기로 논을 갈다 .....21-19



쟁기질하다.....4-21  
 쟁반 .....51-24  
 저고리 .....1-28, 2-3, 4-2, 5-10, 6-11, 7-3, 8-26, 9-11, 10-5,  
 13-17, 14-8, 15-12, 16-4, 18-2, 19-15, 23-38, 24-11,  
 25-25, 26-6, 27-4, 28-14, 29-6, 30-4, 32-4, 36-33, 37-8,  
 39-8, 40-30, 41-18, 42-25, 43-5, 44-6, 46-10, 47-10,  
 49-54, 50-24, 51-32, 52-23, 53-6  
 전대 .....44-26, 45-17, 46-21, 52-33, 54-24  
 전도 .....47-1  
 전립 .....34-27, 35-6, 45-9, 47-18  
 전모 .....53-12  
 전모끈 .....53-13  
 전복 .....17-25, 34-4, 44-25, 45-15, 46-20, 47-20  
 전통 .....35-8, 45-3  
 절구통.....6-27  
 접부채 .....12-25, 13-4, 15-6, 16-15, 27-21, 34-28, 36-9, 40-22,  
 41-40, 42-10, 43-22, 46-25, 47-24, 52-8, 53-29  
 접은 장옷.....31-18  
 접은 처네.....43-38  
 젓가락 .....10-15, 41-30, 51-4  
 젓가락으로 집다.....41-31  
 젓가슴을 노출하다.....3-13, 38-20, 39-23  
 정자각 .....35-17  
 제등 .....35-18, 44-40  
 제로 .....28-21  
 죽두리 .....49-17, 50-20  
 중발 .....29-37, 51-21  
 종이 .....52-28  
 종자.....53-1  
 주걱.....25-5  
 주립 .....42-7, 48-13, 52-29  
 주릿대치마 .....36-27, 37-36, 43-40, 53-16  
 주모 .....29-4, 41-1  
 주장 .....45-19  
 주춧돌.....1-22, 7-43, 8-35, 25-20, 49-38, 50-32  
 죽부인 .....40-13  
 중노미 .....41-16  
 중문 .....49-41  
 중발 .....51-20  
 중치막 .....4-23, 16-17, 20-32, 36-17, 37-7, 41-33, 43-16, 48-4,  
 51-7  
 철부채 .....31-35, 54-2  
 지계 .....3-21, 18-25, 20-2, 26-22, 30-15  
 지계로 벗단을 나르다.....20-9  
 지계를 지다 .....18-23, 30-19  
 지갯가지 .....3-22, 20-3, 30-16  
 지갯등태 .....18-27

지갯막대기 .....18-24, 20-6, 30-11  
 지갯목 .....2-11  
 지붕이는 작업을 감독하다 .....25-50  
 지팡이 .....3-10, 7-26, 9-18, 30-30, 33-30, 34-7  
 짚어지다 .....34-24, 52-21  
 짐을 지다 .....29-29, 44-17  
 집게 .....26-11  
 짚가리 .....6-20, 7-55, 9-38  
 짚벽 .....7-51, 8-38  
 짚신 .....1-33, 3-11, 4-6, 7-8, 8-14, 9-15, 11-8, 13-27, 14-11,  
 16-19, 18-5, 20-21, 23-48, 25-40, 26-20, 29-39, 30-9,  
 31-6, 32-11, 36-36, 37-11, 38-22, 39-11, 41-22, 43-8,  
 44-8, 48-11, 49-57, 52-20, 53-11  
 짚신 바닥.....18-19  
 짧은머리 .....10-34, 23-36, 47-9  
 쪽진머리 .....1-18, 49-18, 53-39

ㄷ

차면선 .....43-20, 53-24  
 차양 .....2-10, 7-35, 34-34, 49-48, 50-30  
 차일.....49-4  
 차일포럼 .....35-16  
 찬장 .....41-47  
 찬탁 .....41-49  
 참빗 .....12-10  
 창 .....45-25  
 창옷.....1-32, 2-17, 7-22, 9-17, 16-22, 17-21, 19-25, 22-23,  
 25-52, 36-7, 39-4, 40-29, 44-5, 46-9, 47-27, 51-12, 54-16  
 창의 .....41-39  
 채수염.....40-4  
 채찍 .....14-12, 32-30, 46-6  
 책 .....2-25, 19-20, 22-32, 27-22  
 책계 .....2-13  
 책상다리를 하다 .....10-21, 17-20, 27-27, 42-33  
 책장을 넘기다 .....19-23  
 처네 .....42-23, 43-24  
 처네끈 .....43-31  
 처마밑 .....34-32  
 철릭 .....11-23, 34-9, 35-22, 37-19, 41-38, 42-11, 44-10, 45-23,  
 46-16, 47-4, 48-31, 49-30, 52-7, 53-26  
 철릭의 깃.....41-45  
 철편 .....45-24  
 청사초롱 .....32-40, 35-27, 44-22, 48-8  
 초 .....32-41  
 초가지붕 .....1-1, 2-8, 6-31, 7-32, 8-36, 9-3, 29-1, 37-1, 41-52,  
 42-1, 44-35, 47-45, 48-50, 52-38, 53-42

초가지붕문 .....1-43, 7-47, 9-39, 53-31  
 초립 .....4-1, 15-22, 19-28, 36-1, 37-15, 41-26, 43-9, 48-42,  
 49-31, 51-29, 54-32  
 초현 .....46-14  
 축대 .....49-25  
 축대 .....54-43  
 춤을 추다 .....17-1  
 측량막대기 .....25-53  
 치 .....33-15  
 치 .....45-6  
 치마 .....1-7, 2-4, 4-28, 6-25, 9-26, 10-32, 11-6, 12-6, 13-26,  
 15-13, 22-6, 23-24, 29-11, 31-21, 32-6, 38-6, 39-14,  
 40-17, 41-8, 42-15, 43-25, 44-34, 47-57, 48-35, 49-21,  
 50-19, 51-16, 53-41, 54-4  
 치마끈을 잡다 .....23-35  
 치맛자락을 쥐다 .....3-9

## ㅋ

코뚜레 .....4-11, 5-24, 13-33, 21-9  
 코를 후비다 .....19-22  
 키 .....6-15, 24-7  
 키질하다 .....6-22

## ㄷ

탁발승 .....7-27  
 탈곡을 감독하다 .....7-23  
 당개 .....25-43  
 당개나무 .....25-44  
 당건 .....4-22, 15-21, 43-12, 51-11  
 데사혜 .....25-54, 53-27  
 태짐 위에 걸터 앉다 .....15-32  
 턱을 괴다 .....42-17  
 턱을 비스듬히 괴고 눕다 .....16-32  
 데 .....11-15, 30-14  
 도시 .....36-20, 51-8  
 톱 .....25-42  
 톱날 .....25-47  
 톱손 .....25-46  
 통인 .....35-25  
 툃마루 .....7-40, 49-39

## ㄹ

파초선 .....44-15  
 관석 .....29-42

관측담 .....41-50, 44-41, 46-30, 47-41, 48-49, 49-43, 50-37  
 팔로 안다 .....50-26  
 팔베게 .....20-31  
 팔작집 .....34-33  
 패 .....31-13  
 패랭이 .....29-30  
 패영 .....13-40, 32-35, 48-14  
 편자 .....28-8  
 편자를 박다 .....28-1  
 평교자 .....44-1  
 포대기 .....8-10  
 포대기띠 .....10-31, 30-28  
 포목 .....23-20  
 풍주 .....41-10  
 풀솜 .....22-8  
 풀어 내린 머리 .....13-16  
 풀어진 갓끈 .....40-3  
 풍경 .....33-7  
 풍차 .....9-16, 51-6, 53-2  
 피리 .....17-23, 35-10, 42-31, 45-11, 47-13

## ㅎ

하인방 .....37-41, 50-44  
 한마루 .....21-16  
 한삼 .....47-25  
 한손으로 바닥을 짚다 .....40-11  
 한쪽 눈을 감고 다리를 보다 .....25-21  
 한쪽 무릎을 세우고 나무에 기대다 .....18-20  
 한쪽 무릎을 세우고 무릎을 안다 .....40-18  
 한쪽 무릎을 세우고 앉다 .....1-16, 2-27, 10-10, 12-8, 15-14,  
 16-18, 17-14, 19-19, 22-7, 24-21, 42-19  
 한쪽 어깨를 드러내다 .....10-13, 18-19, 27-3  
 합각 .....33-5, 49-45  
 해금 .....17-27, 35-12, 40-35  
 행낭 .....1-36, 6-3, 7-12, 9-12, 10-23, 14-26, 16-8, 17-16, 20-13,  
 25-12, 26-9, 28-7, 29-27, 30-6, 31-22, 32-32, 36-8, 49-55  
 행낭에서 돈을 꺼내다 .....31-23, 43-37  
 행진 .....1-37, 4-5, 6-14, 7-5, 8-29, 9-36, 13-44, 14-10, 16-9,  
 17-6, 18-4, 20-35, 25-28, 26-19, 30-8, 32-29, 36-11,  
 37-20, 40-39, 41-35, 43-7, 44-29, 47-6, 48-6, 49-56,  
 52-19, 53-10, 54-10  
 향낭 .....36-22, 37-27  
 향피리 .....17-22  
 허리띠 .....1-10, 2-7, 3-7, 11-5, 14-21, 19-6, 20-12, 22-5, 36-28,  
 39-27, 40-24, 41-7, 43-35, 48-34, 49-20, 53-15  
 허리를 굽혀 시주를 구하다 .....43-23,

허리를 굽혀 합장하다.....7-31  
 허벅지를 드러내다 .....38-3  
 현관 「읍호루」 .....33-8  
 호수 .....34-25, 35-9  
 호피 .....35-23, 46-13, 52-12  
 홑 .....32-17, 37-22, 48-29, 47-37  
 홍살문 .....52-36  
 홍세조대 .....40-21  
 홍예문 .....33-18  
 홍의 .....36-5, 37-17, 41-29, 51-3, 54-33  
 홍패 .....47-3  
 화관 .....49-15  
 화단 .....49-58  
 화로 .....7-39, 50-14, 51-25  
 화문석 .....51-18  
 화방벽 .....7-46, 9-8, 36-37, 37-3, 44-44, 47-53, 48-48  
 화병 .....49-26  
 화병대 .....49-27  
 화살 .....39-7  
 화살집 .....45-1  
 화톳불 .....35-2, 44-27  
 화 .....8-6  
 활 .....39-6  
 향소 .....4-10, 5-21, 14-3, 15-8, 33-31  
 햇불 .....44-28  
 햇불을 짚어지다.....44-31  
 휘향.....36-34, 51-34, 53-23  
 흐트러진 머리 .....18-1  
 흐트러진 상투.....37-12  
 흑립 .....11-24, 12-23, 13-1, 14-28, 15-3, 16-13, 17-18, 20-30,  
 32-34, 36-14, 37-4, 39-1, 40-1, 41-32, 42-27, 43-14, 44-9,  
 45-2, 46-1, 47-2, 48-2, 49-10, 50-8, 52-6, 53-22, 54-31  
 흑립을 무릎 위에 놓고 앉다 .....54-17  
 흑립의 양태를 쥐다 .....36-15  
 흑혜 .....36-13, 37-21  
 흘러내린 머리 .....20-16, 23-21  
 흘럭 .....32-37, 48-15  
 흙 .....3-16  
 흙반죽.....25-9  
 흙반죽을 끌어 올리다 .....25-14  
 흙벽 .....36-38

●編纂

金 貞我  
中野 泰  
福田 アジオ

●研究参画

菊池 勇夫	共同研究員、宮城学院女子大学学芸学部教授
君 康道	共同研究員、東京大学大学院総合文化研究科講師
金 貞我	神奈川大学COE教員（非常勤講師）
佐々木 睦	共同研究員、首都大学東京オープンユニバーシティ准教授
鈴木 陽一	事業推進担当者、神奈川大学大学院外国語学研究科教授
田島 佳也	事業推進担当者、神奈川大学日本常民文化研究所教授
中野 泰	調査研究協力者、筑波大学大学院人文社会科学研究所講師
中村 ひろ子	神奈川大学COE教員（特任教授）
西 和夫	事業推進担当者、神奈川大学日本常民文化研究所教授
韓 東洙	調査研究協力者、漢陽大学校建築大学副教授
福田 アジオ	事業推進担当者、神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科教授
ジョン・ボチャラリ	事業推進担当者、神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科非常勤講師・東京大学大学院総合文化研究科教授
前田 禎彦	事業推進担当者、神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科准教授
尹 賢鎮	調査研究協力者、延世大学校中央博物館学芸員

ISBN 978-4-904124-01-7

神奈川大学21世紀COEプログラム  
「人類文化研究のための非文字資料の体系化」研究成果報告書  
『東アジア生活絵引』朝鮮風俗画編

発行日

2008年2月20日

編集

「人類文化研究のための非文字資料の体系化」第1班

発行

神奈川大学21世紀COEプログラム

「人類文化研究のための非文字資料の体系化」研究推進会議

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1 TEL 045-481-5661 FAX 045-491-0659

URL <http://www.himoji.jp/>

制作 有限会社あむ 印刷 株式会社精興社

Printed in Japan

©神奈川大学21世紀COEプログラム2008 非売品

著作権者の文書による許諾がないかぎり、法律が認める場合を除き、本書の全部もしくは一部を複製すること、あるいは送信公開することを禁じます。

## 神奈川大学21世紀COEプログラム 人類文化研究のための非文字資料の体系化

2002年度から文部科学省が開始した「21世紀COEプログラム」は、世界的な研究拠点を構築するための大学支援策であり、大学院博士課程を持つ大学がその対象に採択されることを目指して競うこととなった。私どもの「人類文化研究のための非文字資料の体系化」は、2003年度に学際・複合・新領域の分野で採択された。この計画は、神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科と日本常民文化研究所、それに大学院外国語学研究科中国言語文化専攻が加わり、学際的に研究事業を展開する構想であった。実施に当たっては、事業推進担当者に加えて、COE教員及びCOE共同研究員を制度化し、研究課題にかかわる学内外の多くの研究者に参加を要請し、共に研究に従事してもらい、目的を達成することにした。

今までの文化研究では文字に記録された事象に専ら関心が集中してきた。しかし、文字に表現されない人間の観念・知識・行為ははるかに幅広く、質量ともに大きい。それは文字で表現された事象とは比較にならない。私たちの事業は、これらのなかから①図像、②身体技法、③環境・景観の三つに絞って、それぞれの事象について資料化する方法を開発し、その結果として資料を蓄積し、蓄積した資料を分析して発信することを目的としたものである。それぞれに幾つかの具体的課題を設定した。その組織は以下の通りである。

### 第1班 図像資料の体系化と情報発信

課題1 マルチ言語版『絵巻物による日本常民生活絵引』の編纂刊行

課題2 日本近世・近代生活絵引の編纂

課題3 東アジア生活絵引の編纂

### 第2班 身体技法および感性の資料化と体系化

課題1 身体技法の比較研究

課題2 用具と人間の動作の関係の分析

### 第3班 環境と景観の資料化と体系化

課題1 景観の時系列的研究

課題2 環境認識とその変遷の研究

課題3 環境に刻印された人間活動および災害の痕跡解読

そして、これら三つの非文字資料を統合し、世界に向かって発信する方法を開発することを課題に、以下の三つの研究班を編成した。

### 第4班 地域統合情報発信

### 第5班 実験展示

### 第6班 理論総括研究

研究事業参画者は班・課題に属し、目的達成に向かって共同研究を展開した。その研究成果は、すでに各種の刊行物やホームページで順次公開してきたが、その最終成果をデータベースや各種情報のウェブ上での発信や展示という方法で世に問い、また多くの研究成果報告書として刊行することとした。本書はその研究成果報告書の1冊である。

なお、本プログラムのもうひとつの目的として、世界的に活躍することができる若手研究者の育成がある。COE研究員（PD・RA）制度を設け、優れた若手研究者を採用し、研究活動に従事してもらうようにした。海外での調査研究を行なうための派遣や、研究成果を発表する機会を設けた。若手研究者の育成は、研究員を支援するだけでなく、拠点となる歴史民俗資料学研究科や中国言語文化専攻の研究教育条件を整え、カリキュラムを充実させ、前期課程（修士）から足腰の強い学生を養成することも構想し、具体化した。

5年間の研究を経て、私たちの拠点が世界の研究者とのネットワークを形成し、様々な形態の非文字資料を集積し、それを世界の人類文化研究に提供する非文字資料研究センターとしての役割を果たすことを構想している。本プログラムへの批判や提言を積極的にお寄せいただければ幸いである。